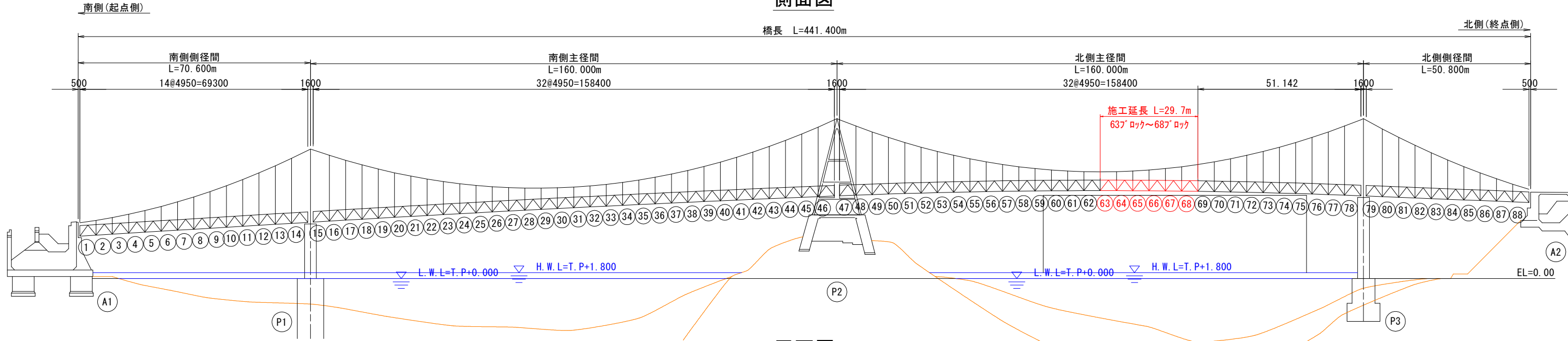
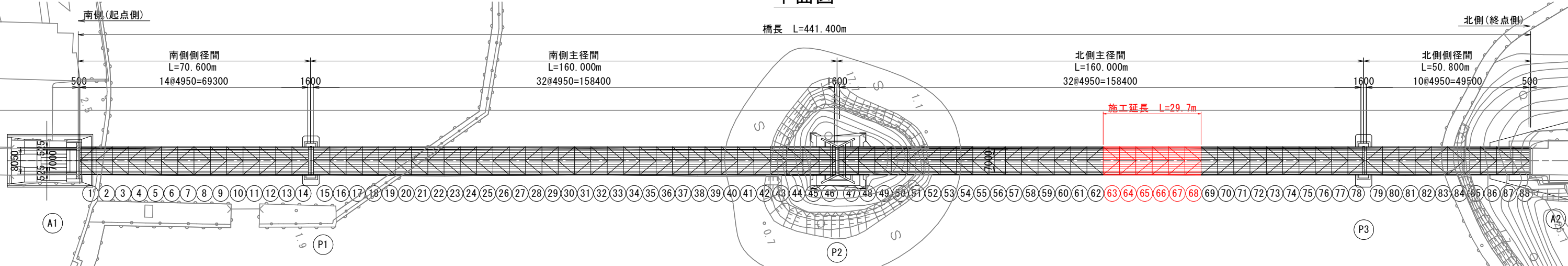


補修一般図 S=1:600

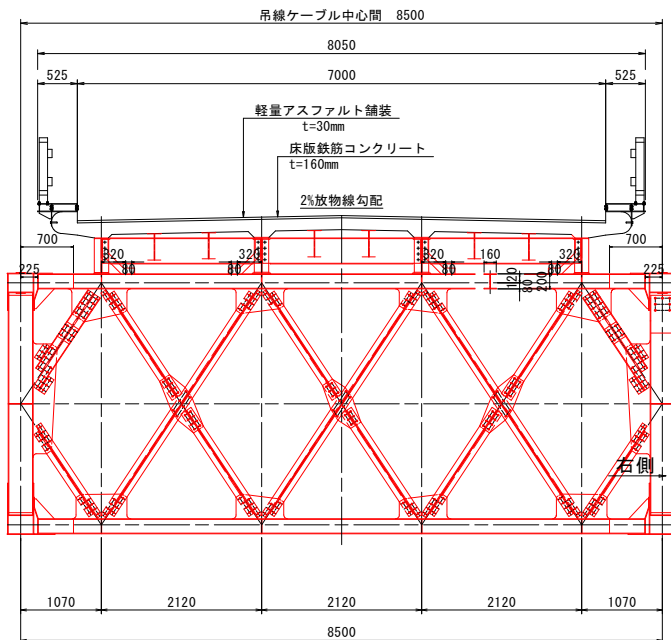
側面図



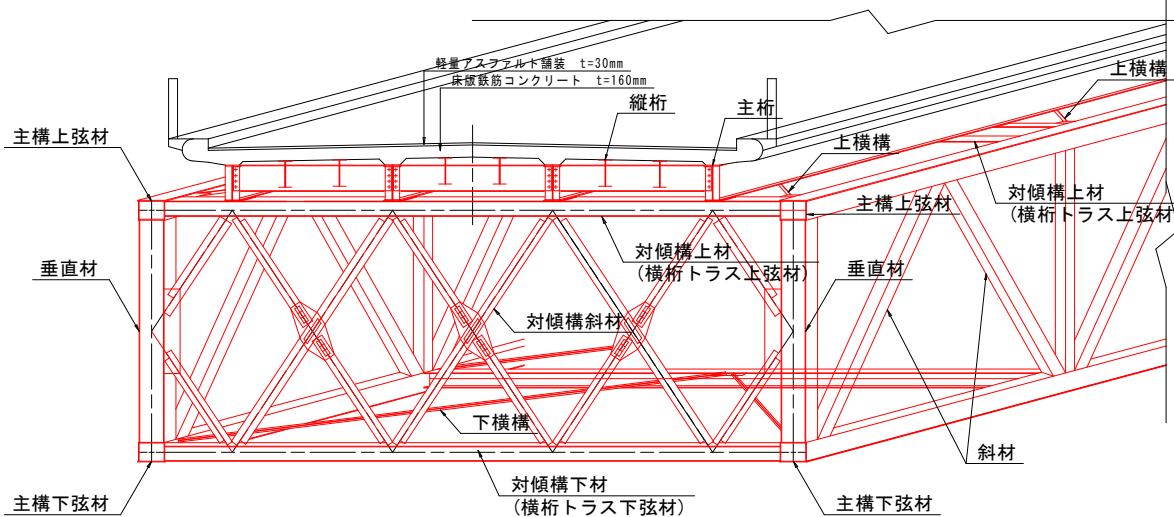
平面図



補剛トラス断面 S=1:50



各部材位置図(概念図)



設計条件

道路条件	
路線	鳴門公園線
道路規格	不明
設計速度	V=40km/h
設計荷重	TL-20
大型車交通量	1,516台/日
計画交通量	不明
交差物件	小鳴門海峡
幾何条件	
橋名	小鳴門橋
橋長	L=441.400m (GL上)
桁長	70,600+160,000+160,000+50,800m (GL上)
支間長	69,300+158,400+158,400+49,500m (GL上)
総幅員	8.050m
有効幅員	7.000m
斜角	$\theta = 90^{\circ} 00' 00''$ (道路中心)
平面線形	R = ∞
縦断勾配	i=6% ~2% ~4%
横断勾配	2%放物線勾配
構造形式	
上部工	4径間2式鋼補剛吊橋
舗装	軽量アスファルト舗装 t=30mm
下部工	重力式橋台2基、ラーメン式中空橋脚2基
基礎工	直接基礎2基、ニューマチックケーソン2基
支承	固定可動形式

表 補修対策一覧

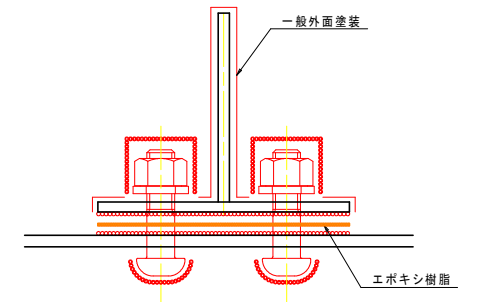
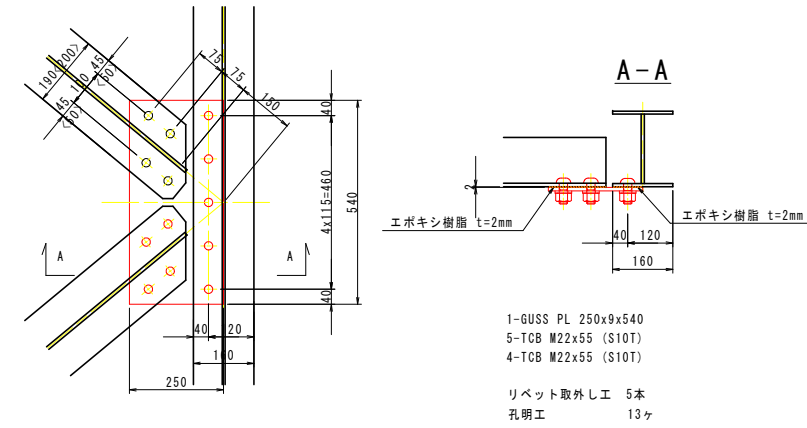
補修箇所	補修工法
上横構	パテ整形+再塗装
下横構	部材取替
ガセットプレート	
対傾構(斜材)	
対傾構(下弦材)	パテ整形+再塗装
対傾構(上弦材)	あて板補強
主構(上弦材,下弦材)	
主構(斜材,垂直材)	パテ整形+再塗装
主桁	あて板補強
縦桁	
横桁	パテ整形+再塗装

実施設計図面

工事名	R5徳土 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養 大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)
図面名	補修一般図
縮尺	1:600 図面番号 1 / 99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

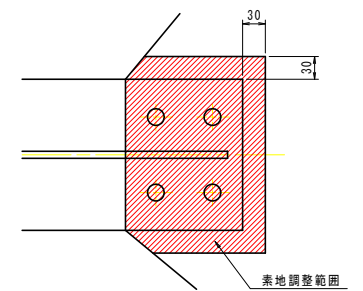
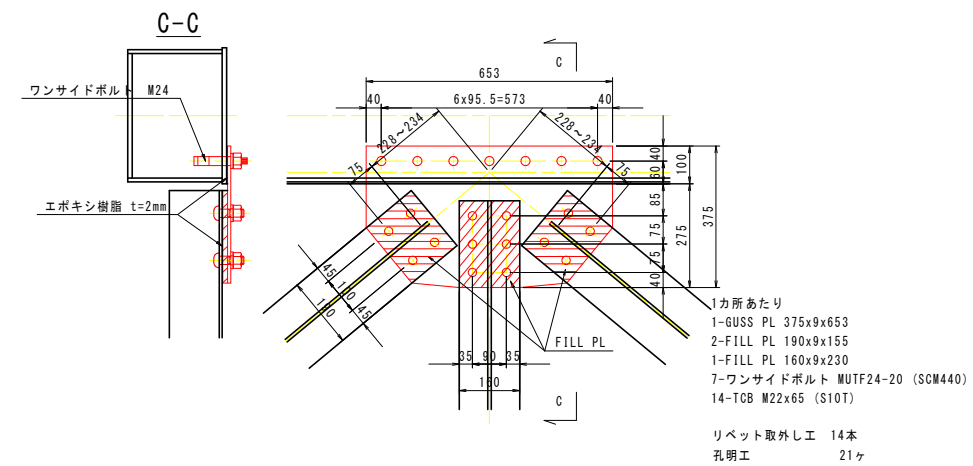
下横構

塗装要領図



記号	塗装系
○	F-11
○	J

下図詳細図に記載する寸法、数量は下弦材のBOLL PL の板厚が9mmの場合を示す。現場調査によって当該箇所のBOTT PL の板厚を調査後寸法、数量を適宜反映させること。

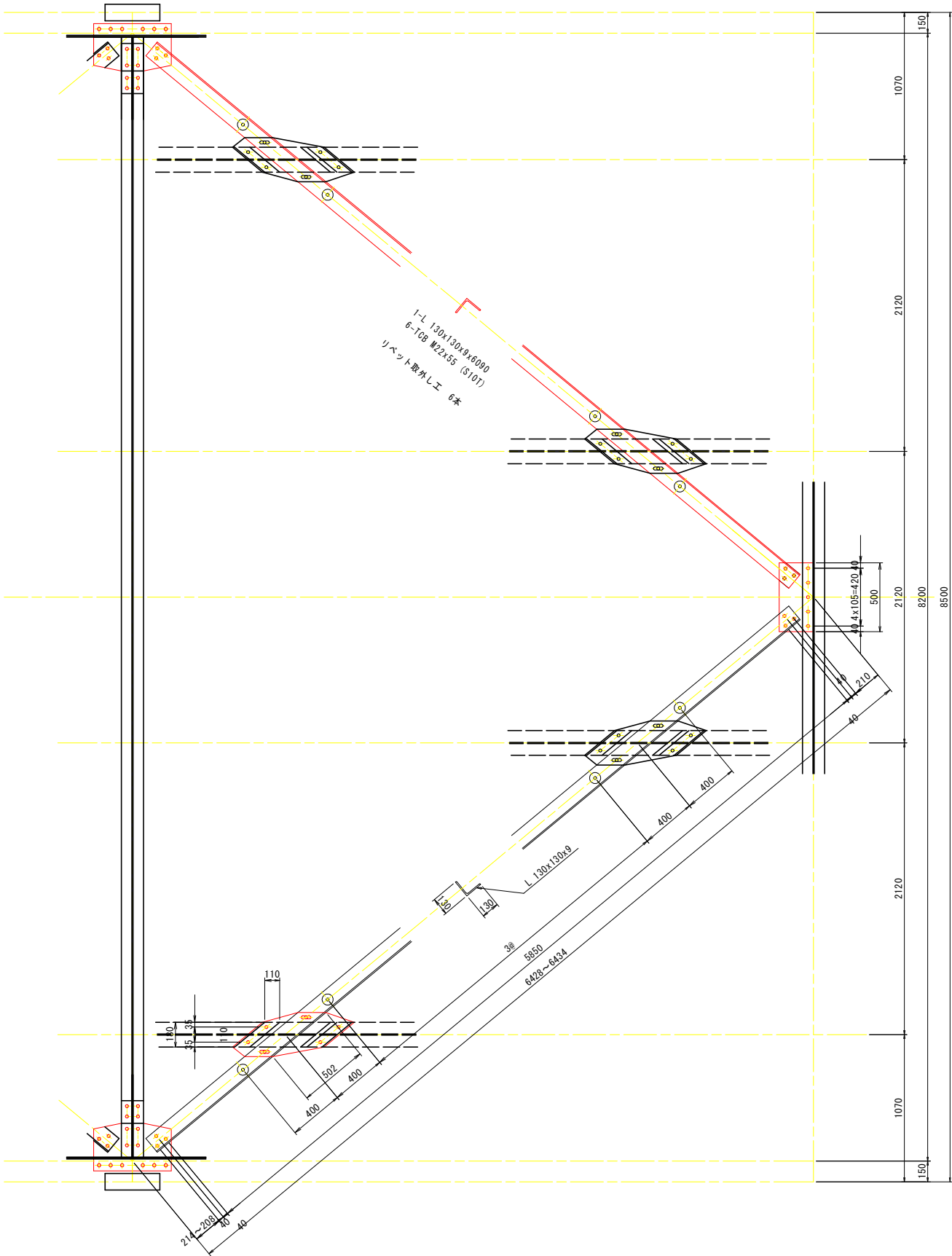


素地調整範囲は、新設部材接触板+30mmの範囲を標準とする。

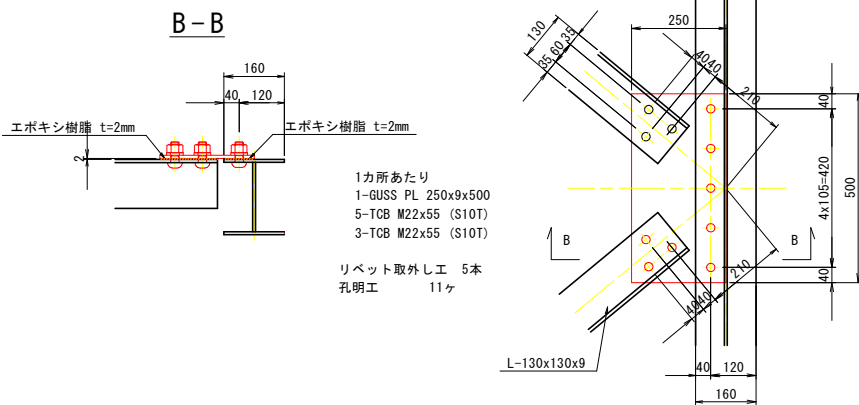
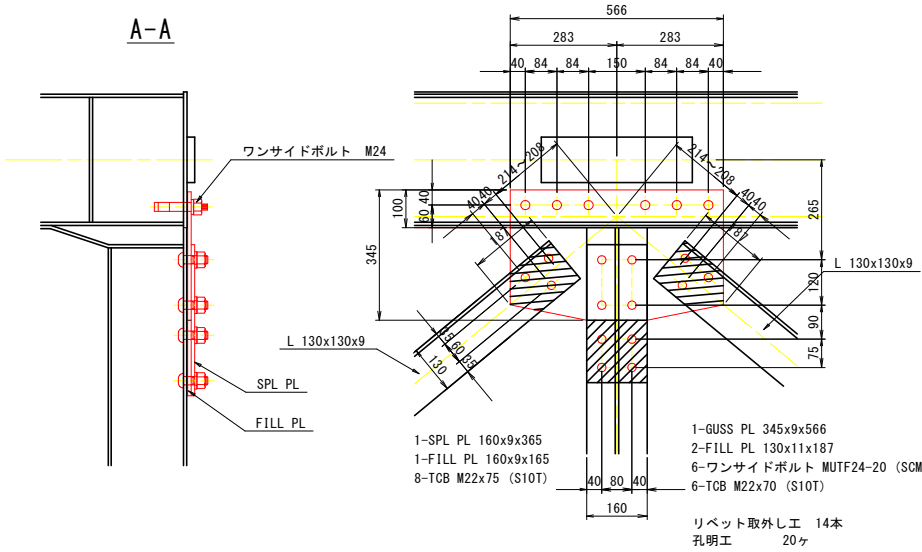
工 事 名	R5徳土 鳴門公園線（小鳴門橋） 鳴・無美 大桑島 橋梁修繕工事（担い手確保型）		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島（小鳴門橋）		
図 面 名	63BL部材代替詳細図（その1）		
縮 尺	1：20	図面番号	2 / 99
会 社 名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

63BL部材取替詳細図(その2) S=1:20

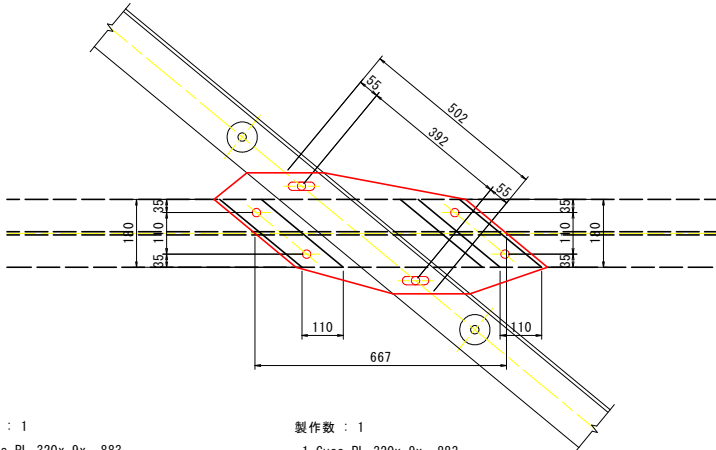
平面図



上横構



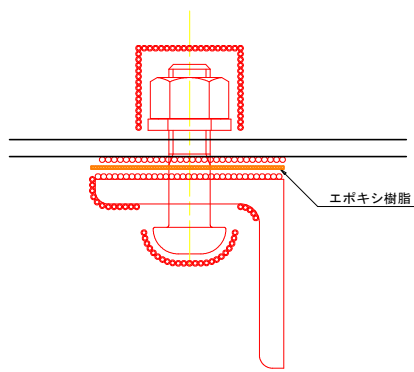
吊材



撤去数 : 1
1-Guss PL 320x 9x 883
4-TCB M22x95 (S10T)
2-BM M20 x 75 (ゆるみ止めナット, 2-W付)
孔明工 6ヶ

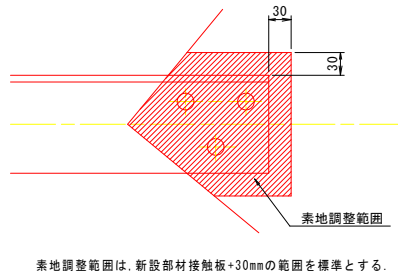
製作数 : 1
1-Guss PL 320x 9x 883
4-TCB M22x95 (S10T)
2-BM M20 x 75 (ゆるみ止めナット, 2-W付)
孔明工 6ヶ

塗装要領図



接触部(無機ジンクリッチペイント)または、接触部(高摩擦有機ジンクリッチペイント)
現場添接部(外面 ナット部)-現場添接部(外面 添接板)

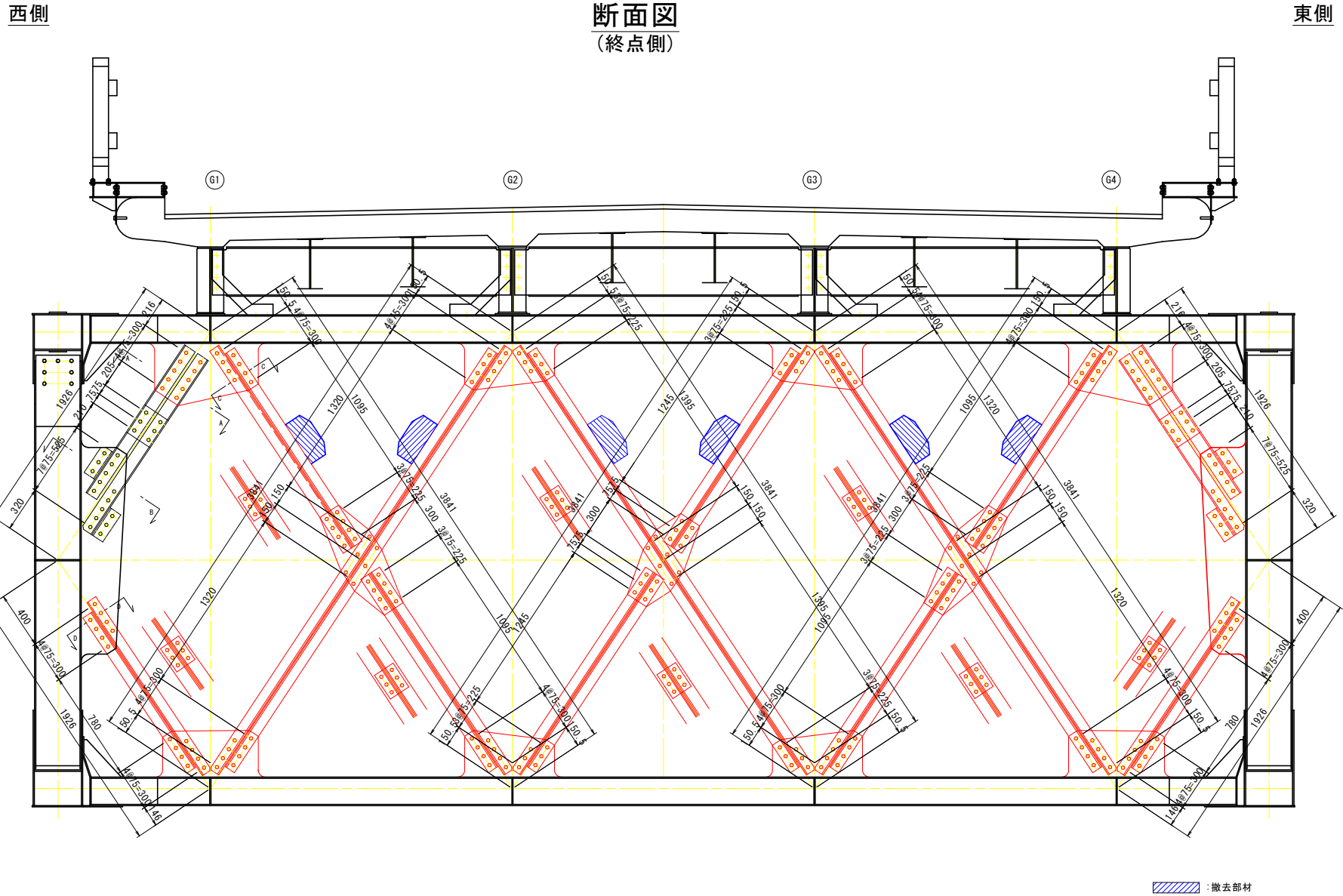
記号	塗装系
○	F-11
○	J



実施設計図面			
工事名	R5徳土 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養 大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)		
図面名	63BL部材取替詳細図(その2)		
縮尺	1:20	図面番号	3 / 99
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

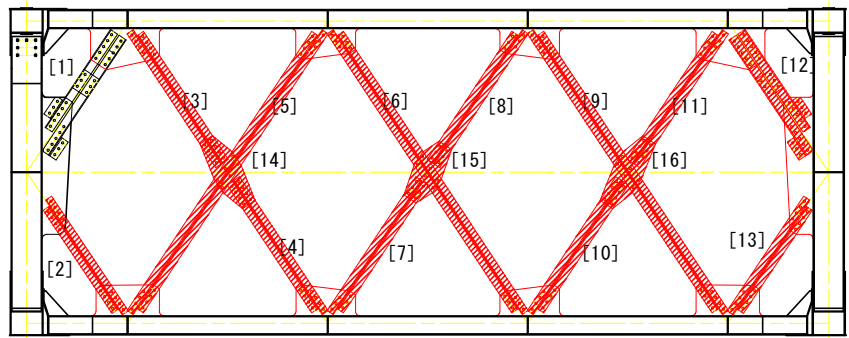
63BL部材取替詳細図(その3) S=1:20

対傾構

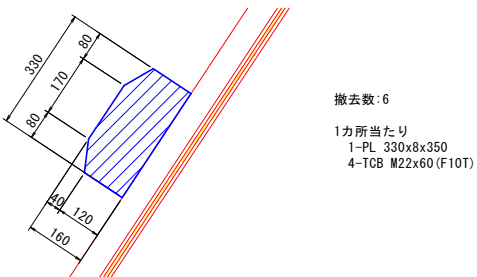


A-A	B-B	C-C	D-D
撤去工 [1] 対傾構斜材 リベット取り外し工 32本 [2] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [3] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [4] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [5] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 34本 [6] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 30本 [7] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 18本	[8] 対傾構斜材 2-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 18本 [9] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 34本 [10] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [11] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [12] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x1470 2-L 90x75x9x1245 4-L 90x90x10x230 4-L 90x90x10x230 1-PL 200x10x230 リベット取り外し工 44本 [13] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [14] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 [15] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x680 [16] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820	[1] 対傾構斜材 32-TGB M22x65 (S10T) [2] 対傾構斜材 1-L 90x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [3] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [4] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [5] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 4-L 90x90x10x230 34-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 34カ所 [6] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 30-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 30カ所 [7] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 18-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 18カ所	[8] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 18-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 18カ所 [9] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 34-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 34カ所 [10] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [11] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [12] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x1470 2-L 90x75x9x1245 4-L 90x90x10x230 1-PL 200x10x230 32-TGB M22x65 (S10T) 孔明工 44カ所 [13] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [14] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 孔明工 22所 [15] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x680 孔明工 18カ所 [16] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 孔明工 22カ所

配置図 S=1:40



ブラケット



注記

1) 特記なき材料は全てSS400とする。

2) 印はトルシア型高力ボルトM22 (S10T) を示す。

3) 新規製作部材の高力ボルト孔は、φ24.5とする。

4) 既設部材の高力ボルト孔 (現場施工) は、φ26.5とする。

5) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

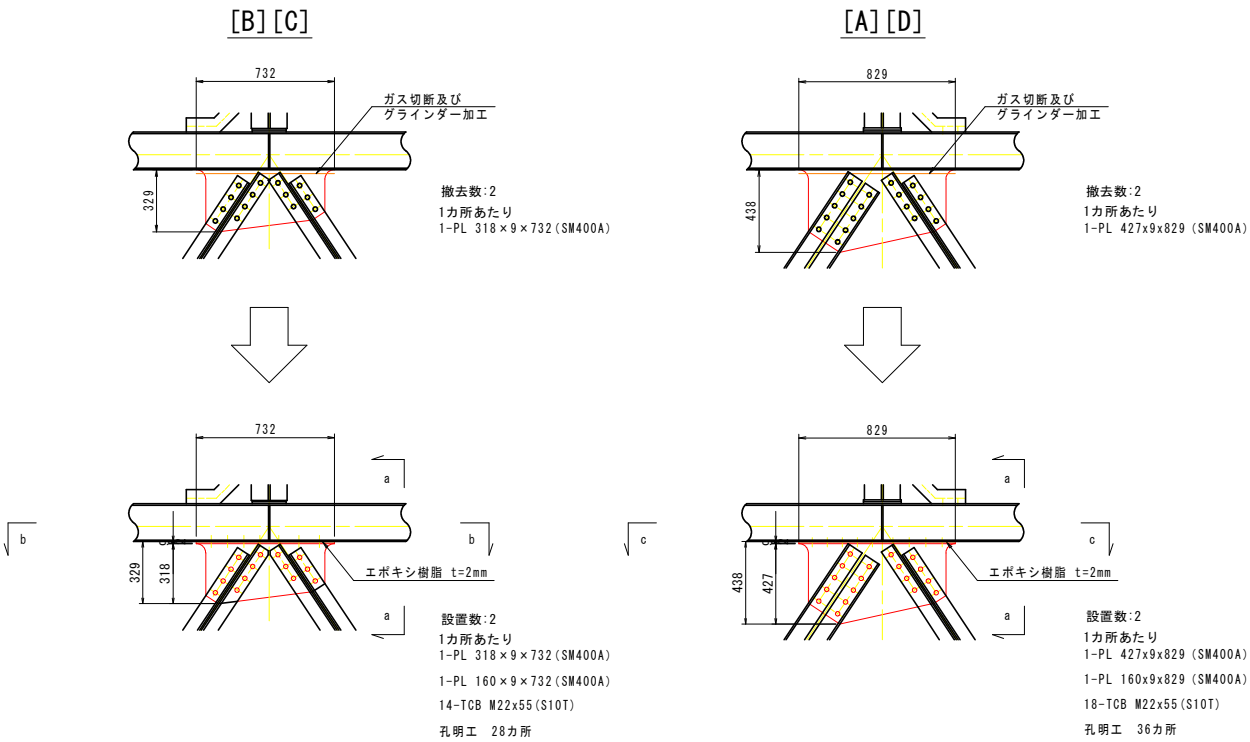
実施設計図面			
工事名	R5徳土 鳴門公園線 (小鳴門橋) 鳴・撫養 大桑島 橋梁修繕工事 (担い手確保型)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島 (小鳴門橋)		
図面名	63BL部材取替詳細図 (その3)		
縮尺	1:20	図面番号	4 / 99
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

63BL部材取替詳細図(その4) S=1:20

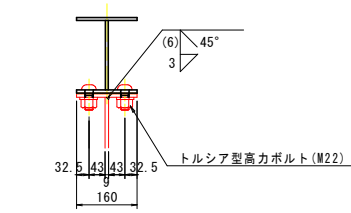
対傾構上弦材

対傾構ガセット部

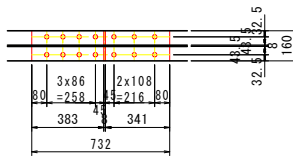
対傾構垂直材



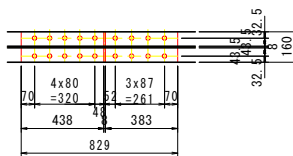
a-a S=1:10



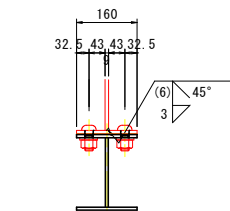
b-b



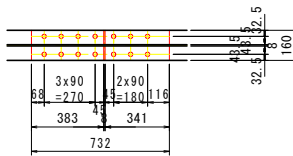
c-c



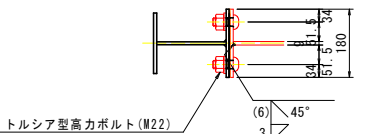
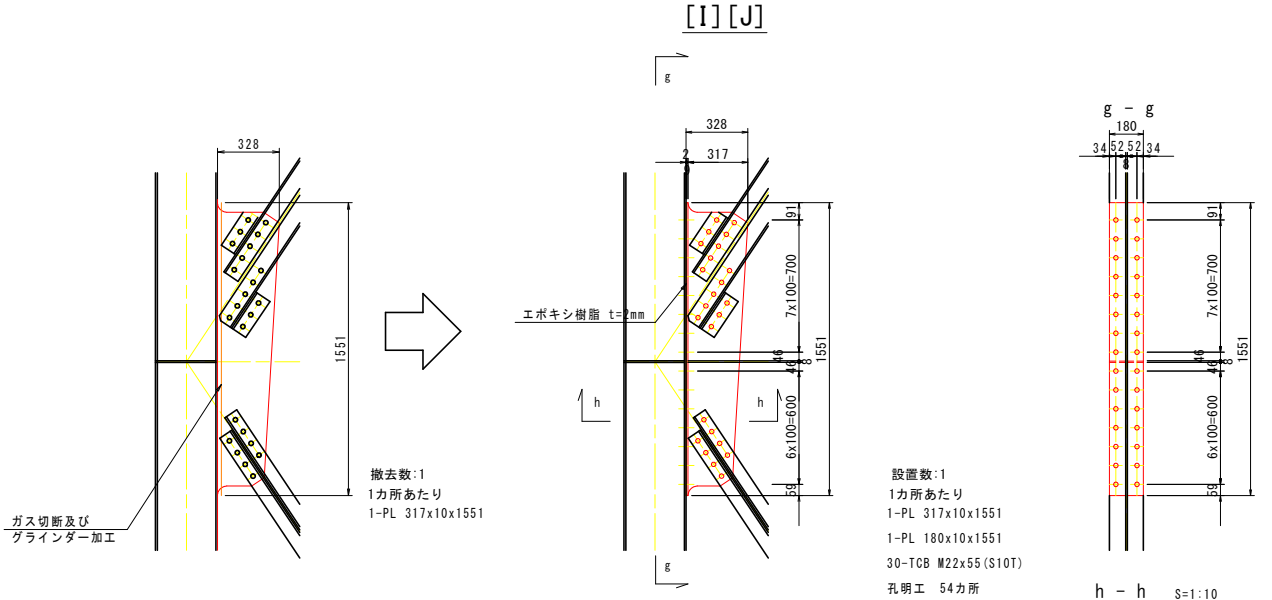
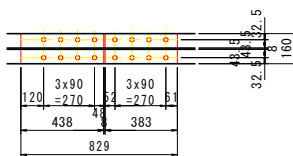
d-d S=1:10



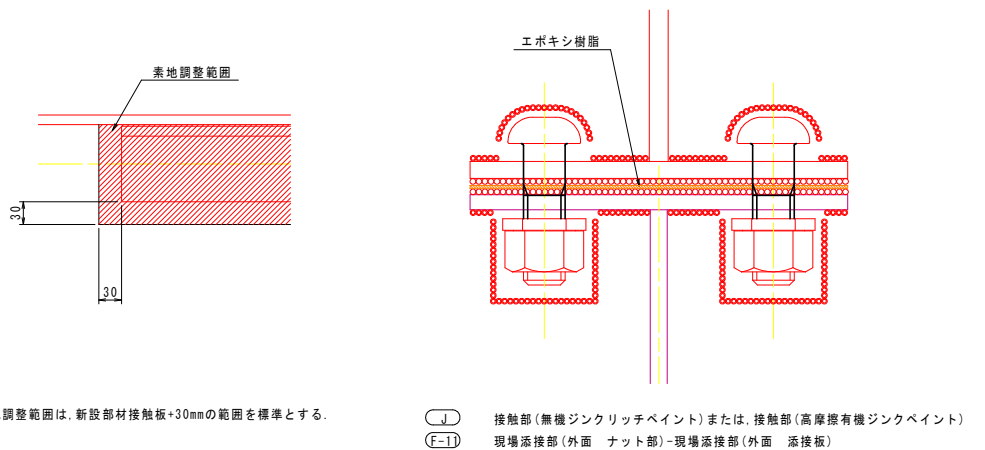
e-e



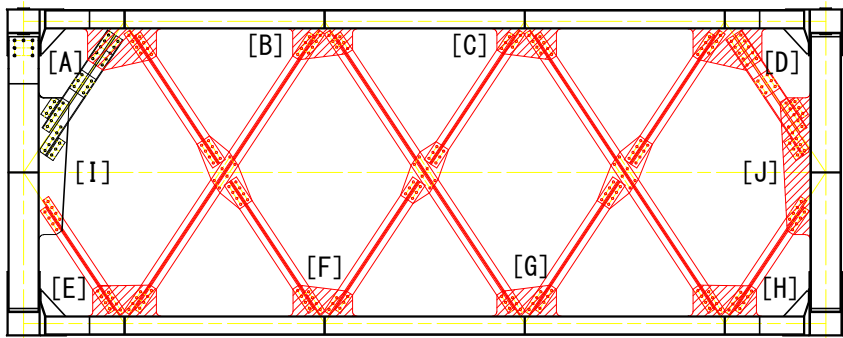
f-f



塗装要領図

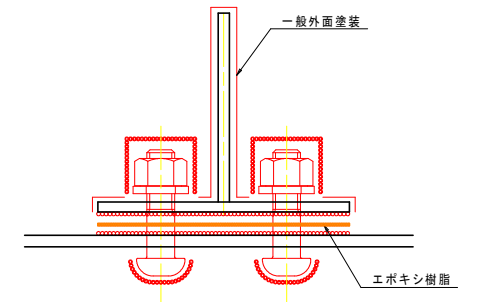
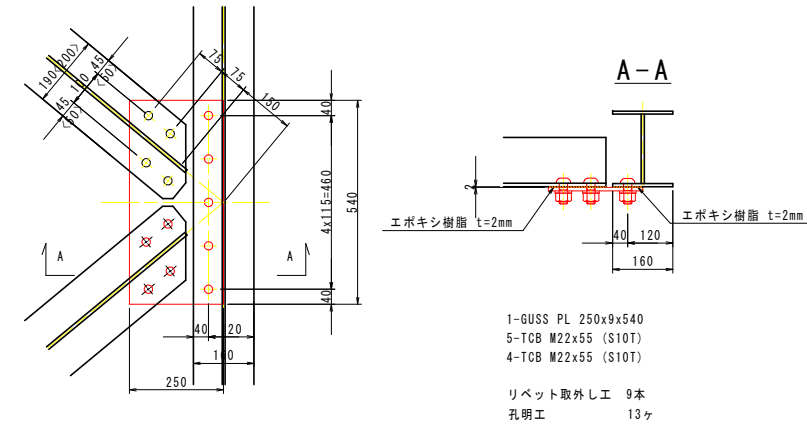


配置図 S=1:40



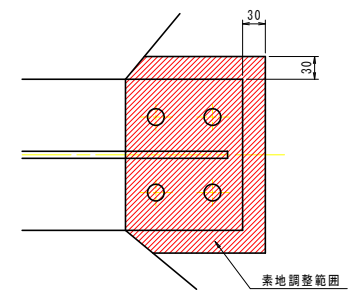
下横構

塗装要領図



記号	塗装系
○	F-11
○	J

1カ所あたり
 1-GUSS PL 375x9x466
 1-FILL PL 190(200)x9x155
 1-FILL PL 160x28x230
 5-ワンサイドボルト MUTF24-20 (SCM440)
 4-TCB M22x65 (S10T)
 6-TCB M22x80 (S10T)
 リベット取外し工 10本
 孔埋工 15ヶ

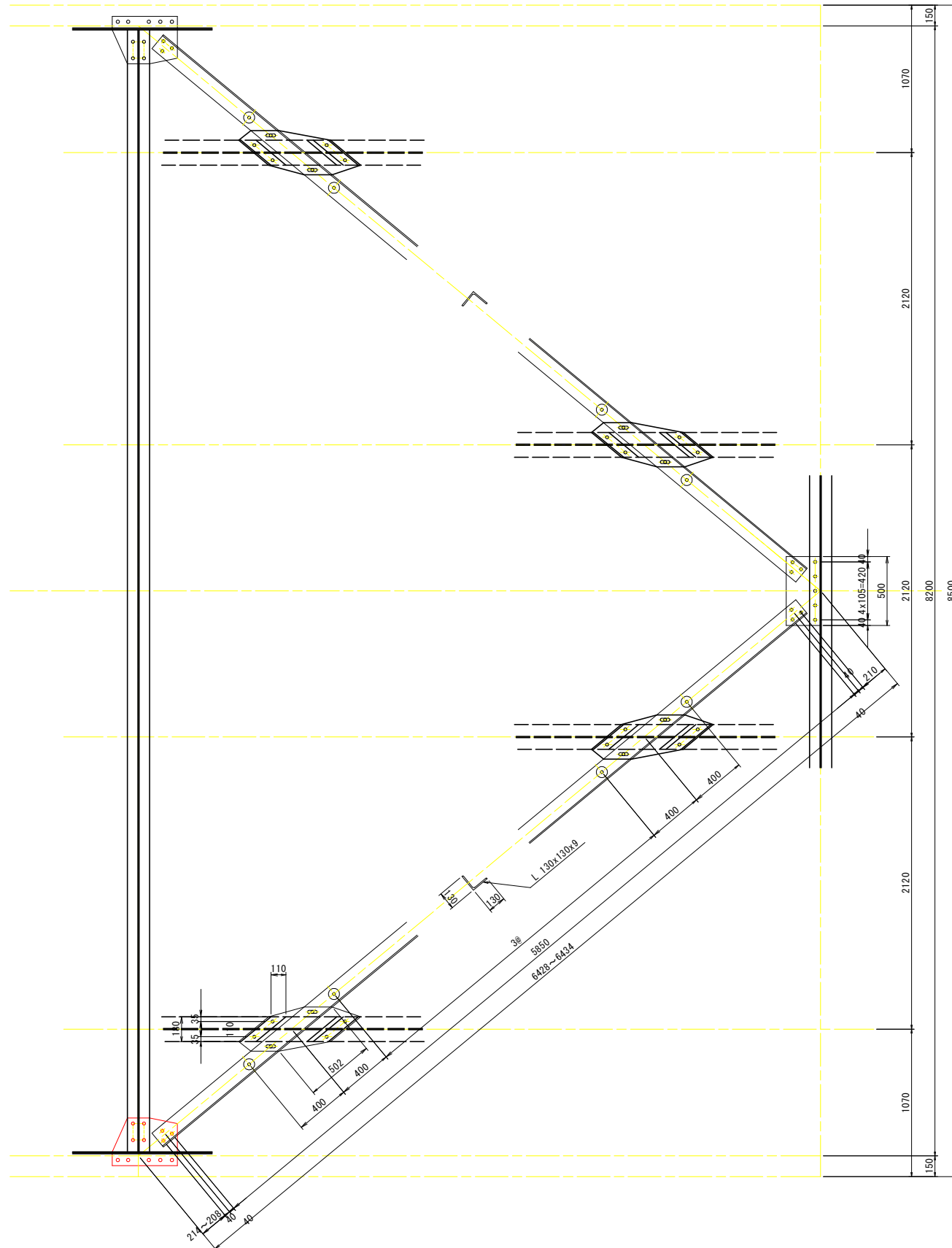


素地調整範囲は、新設部材接触板+30mmの範囲を標準とする。

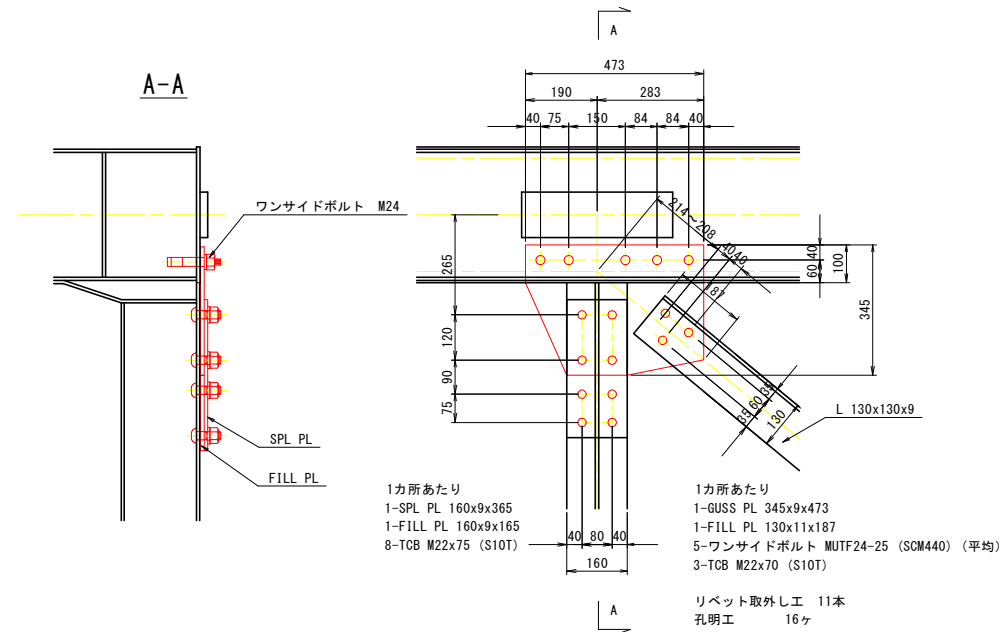
工 事 名	R5徳土 鳴門公園線（小鳴門橋） 鳴・無美 大桑島 橋梁修繕工事（担い手確保型）		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島（小鳴門橋）		
図 面 名	64BL部材代替詳細図（その1）		
縮 尺	1：20	図面番号	6 / 99
会 社 名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

64BL部材取替詳細図(その2) S=1:20

平面図

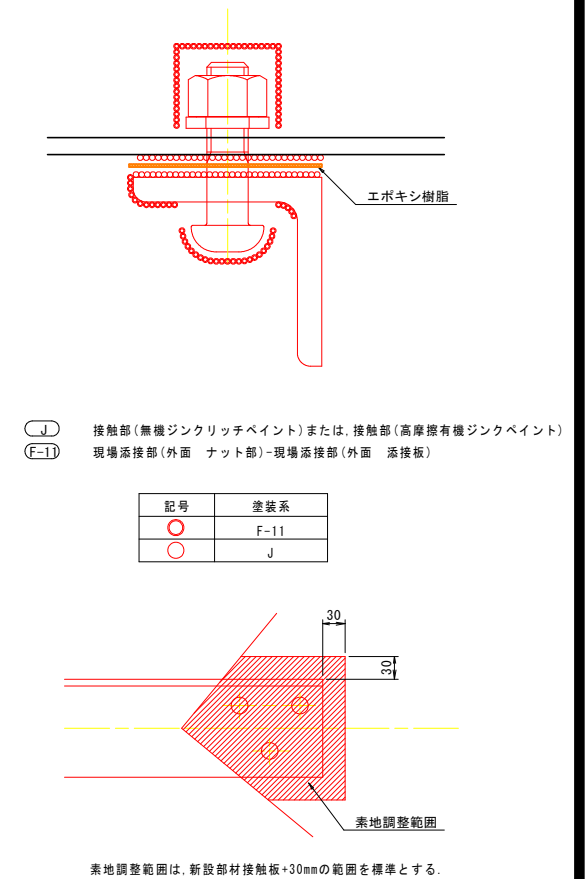


上横構



ガセツト部

塗装要領図



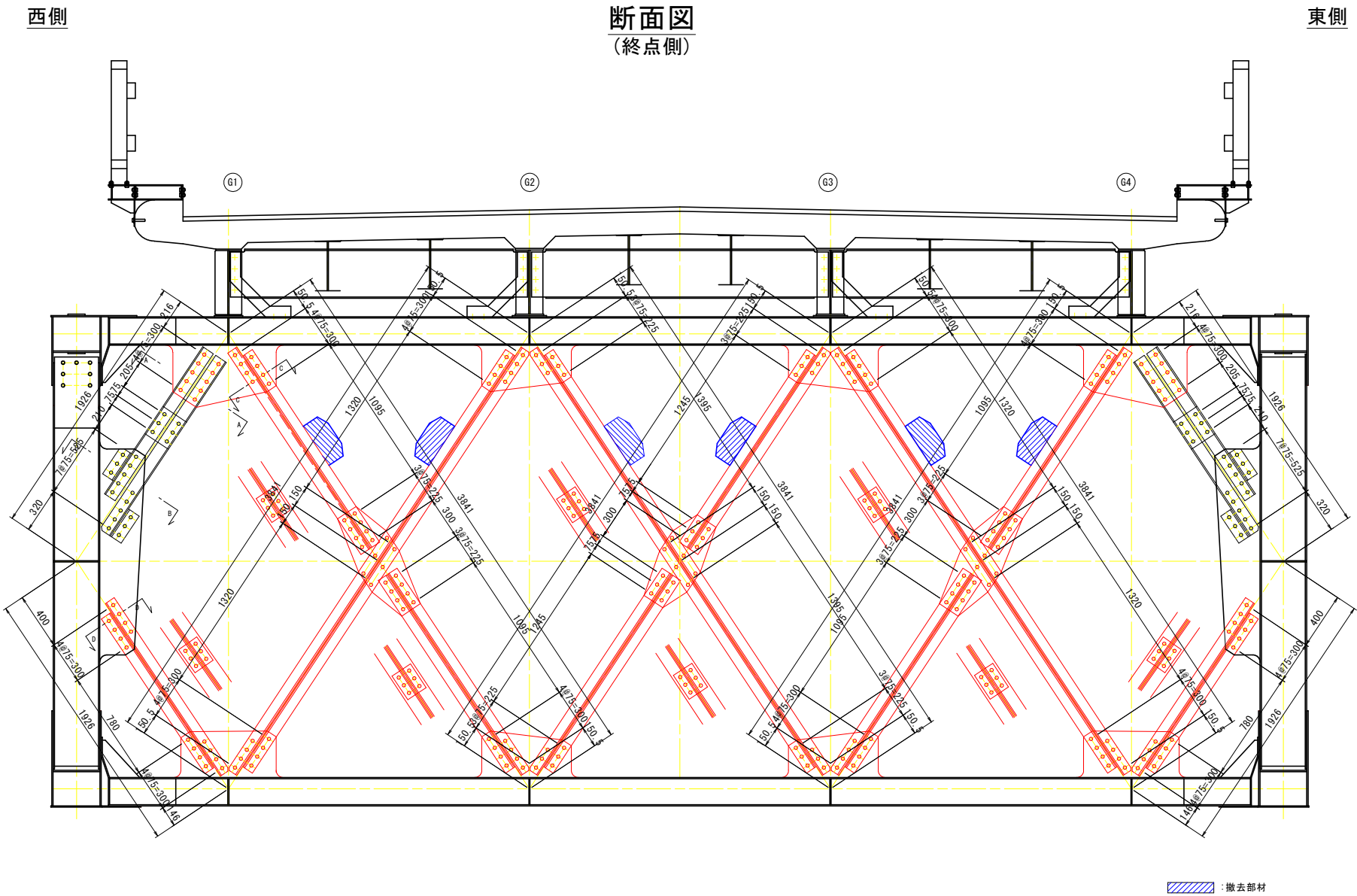
素地調整範囲は、新設部材接触板+30mmの範囲を標準とする。

実施設計図面

工 事 名	R5徳土 鳴門公園線（小鳴門橋） 鳴・無美 大桑島 橋梁修繕工事（担い手確保型）		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市無養町大桑島（小鳴門橋）		
図 面 名	64BL部材代替詳細図（その2）		
縮 尺	1：20	図面番号	7 / 99
会 社 名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

64BL部材取替詳細図(その3) S=1:20

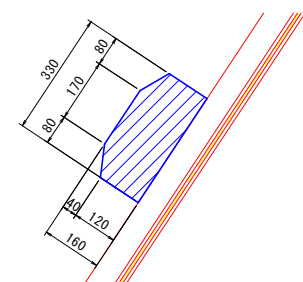
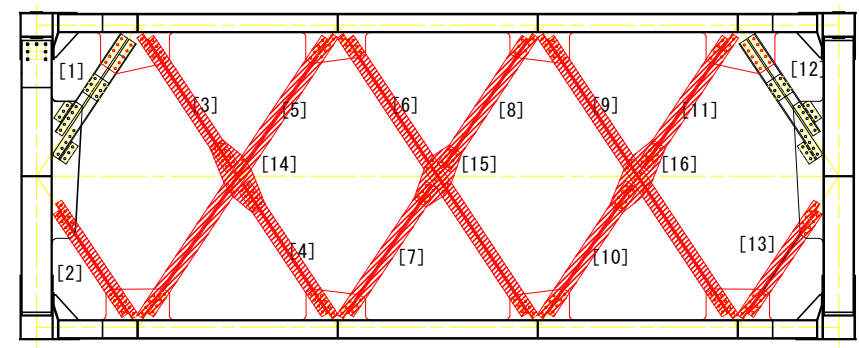
対傾構



A-A	B-B	C-C	D-D
撤去工 [1] 対傾構斜材 リベット取り外し工 32本 [2] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [3] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [4] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [5] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 34本 [6] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 30本 [7] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 18本	対傾構工 [8] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 18本 [9] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 34本 [10] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [11] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [12] 対傾構斜材 リベット取り外し工 32本 [13] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [14] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 [15] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x680 [16] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820	対傾構工 [1] 対傾構斜材 32-TGB M22x65 (S10T) [2] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [3] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [4] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [5] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 34-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 34カ所 [6] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 30-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 30カ所 [7] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 18-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 18カ所	対傾構工 [8] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 18-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 18カ所 [9] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 34-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 34カ所 [10] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [11] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [12] 対傾構斜材 32-TGB M22x65 (S10T) [13] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 22-TGB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [14] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 孔明工 22カ所 [15] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x680 孔明工 18カ所 [16] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 孔明工 22カ所

配置図 S=1:40

ブラケット



撤去数:6
1カ所当たり
1-PL 330x8x350
4-TGB M22x60 (F10T)

注記
1) 特記なき材料は全てSS400とする。
2) 印はトルシア型高力ボルトM22 (S10T)を示す。
3) 新規製作部材の高力ボルト孔は、φ24.5とする。
4) 既設部材の高力ボルト孔 (現場施工)は、φ26.5とする。
5) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

実施設計図面			
工事名	R5徳土 鳴門公園線 (小鳴門橋) 鳴・撫養 大桑島 橋梁修繕工事 (担い手確保型)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島 (小鳴門橋)		
図面名	64BL部材取替詳細図 (その3)		
縮尺	1:20	図面番号	8 / 99
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

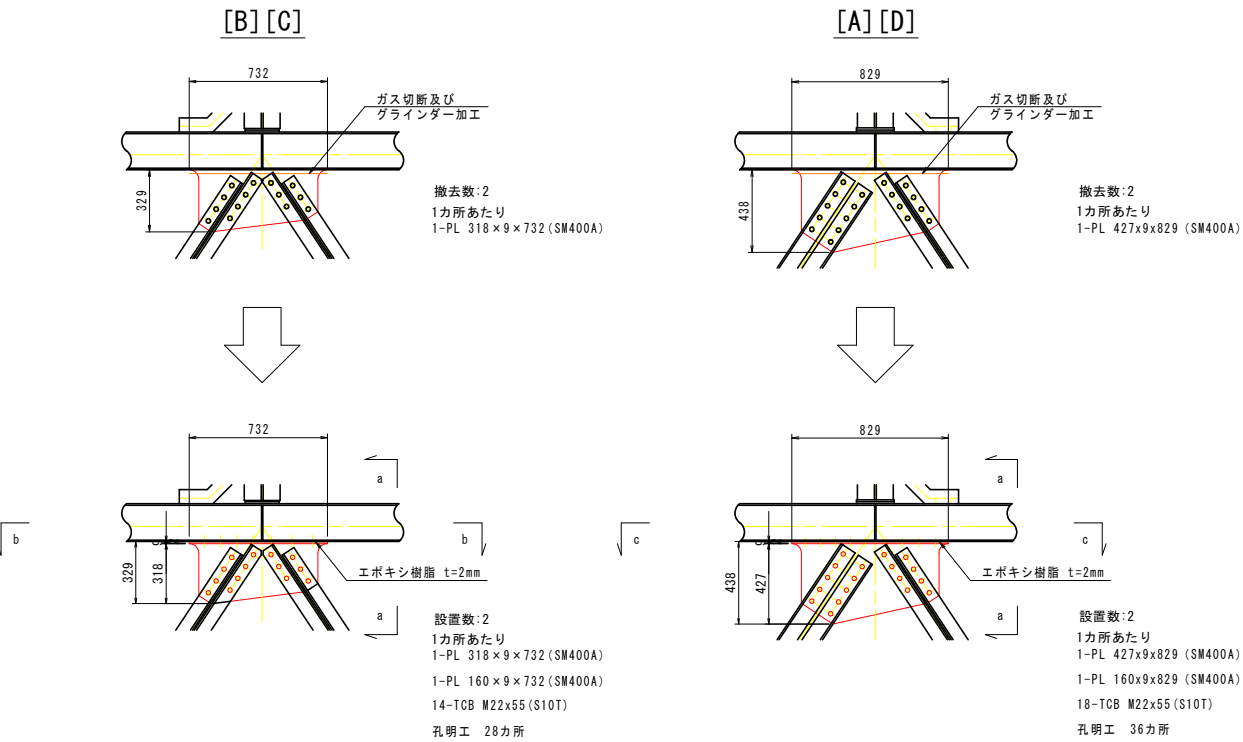
64BL部材取替詳細図(その4) S=1:20

対傾構上弦材

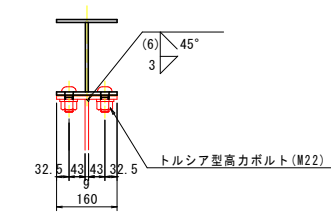
対傾構ガセット部

対傾構垂直材

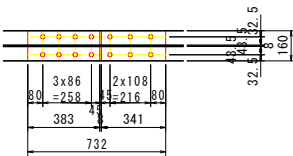
[I][J]



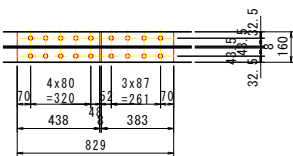
a-a S=1:10



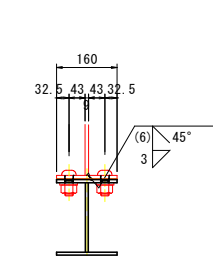
b-b



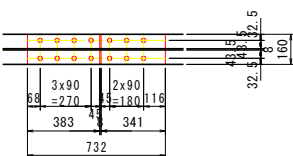
c-c



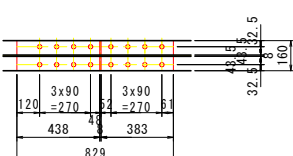
d-d S=1:10



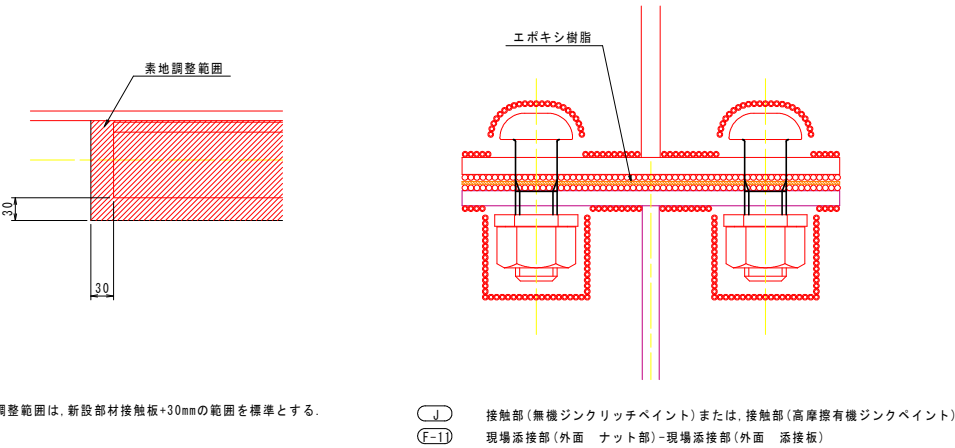
e-e



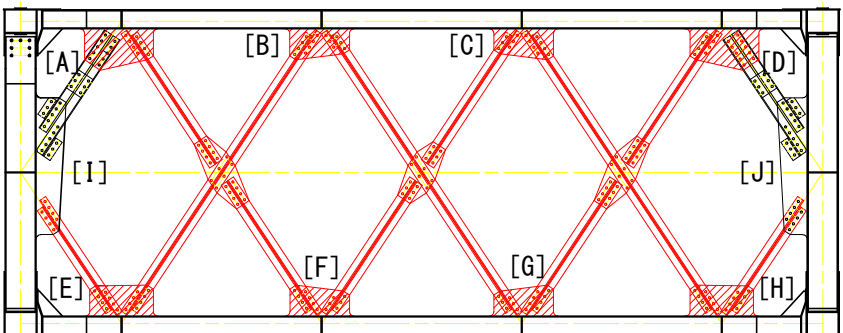
f-f



塗装要領図



配置図 S=1:40



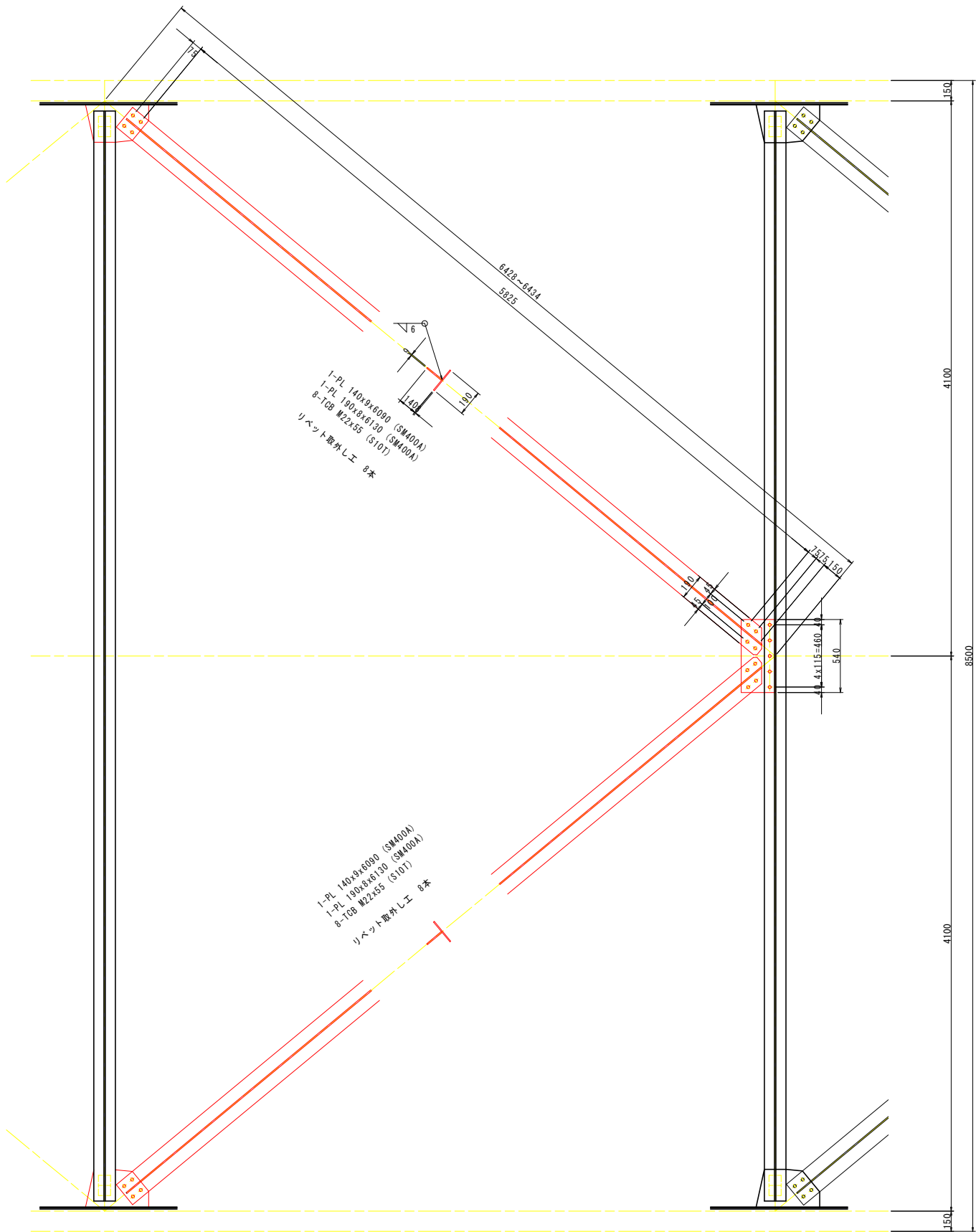
- 注記
- 1) 特記なき材料は全てSS400とする。
 - 2) 新規製作部材の高力ボルト孔は、
M20の高力ボルトの場合は、φ22.5とする。
M22の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。
 - 3) 既設部材の高力ボルト孔(現場施工)は、
M20の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。
M22の高力ボルトの場合は、φ26.5とする。
 - 4) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

実施設計図面

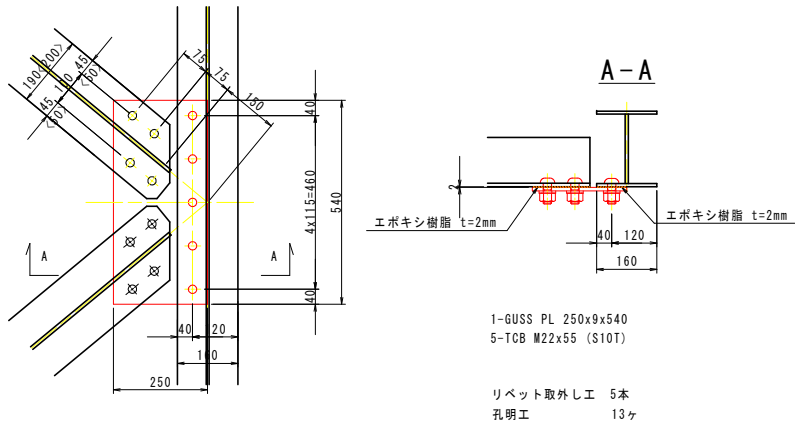
工事名	R5徳士 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養 大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)		
図面名	64BL部材取替詳細図(その4)		
縮尺	1:20	図面番号	9/99
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

65BL部材取替詳細図(その1) S=1:20

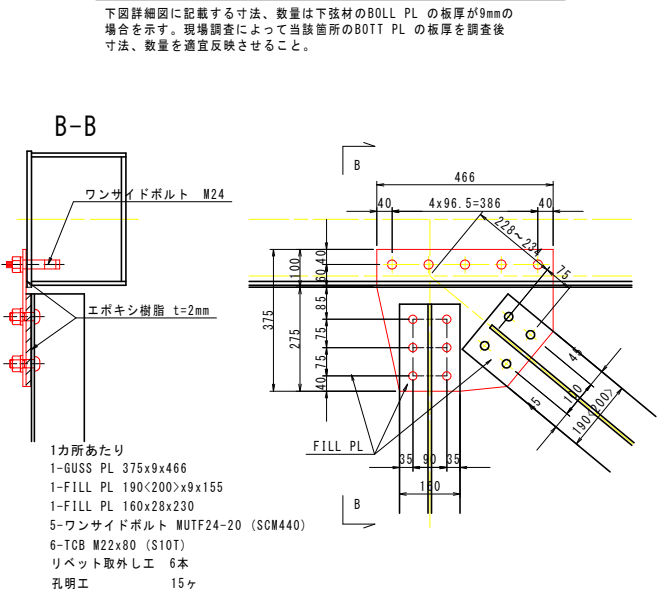
下横構



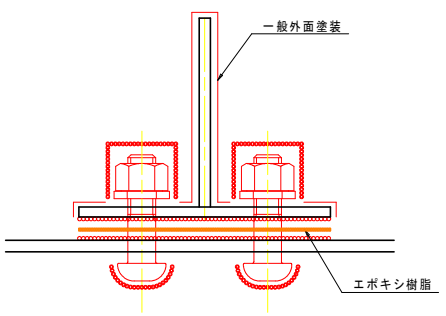
対傾構下弦材との取り合い部



主構下弦材との取り合い部

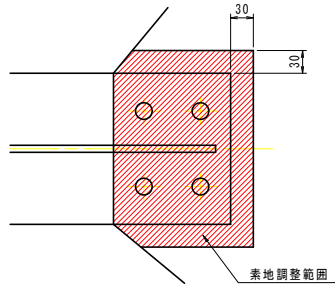


塗装要領図



接触部(無機ジンクリッチペイント)または、接触部(高摩擦有機ジンクペイント)
現場添接部(外面 ナット部)-現場添接部(外面 添接板)

記号	塗装系
○	F-11
○	J



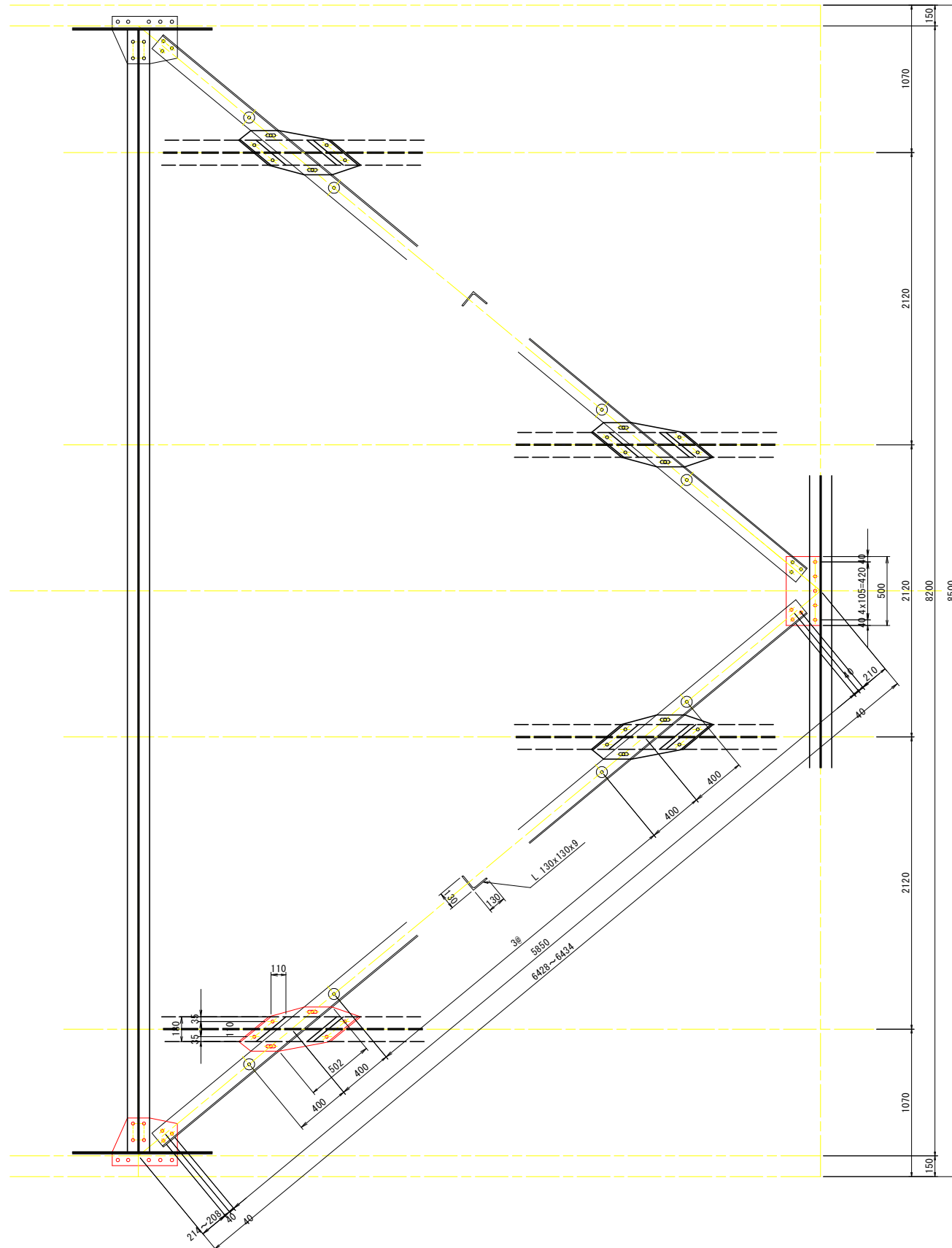
素地調整範囲は、新設部材接触板+30mmの範囲を標準とする。

実施設計図面

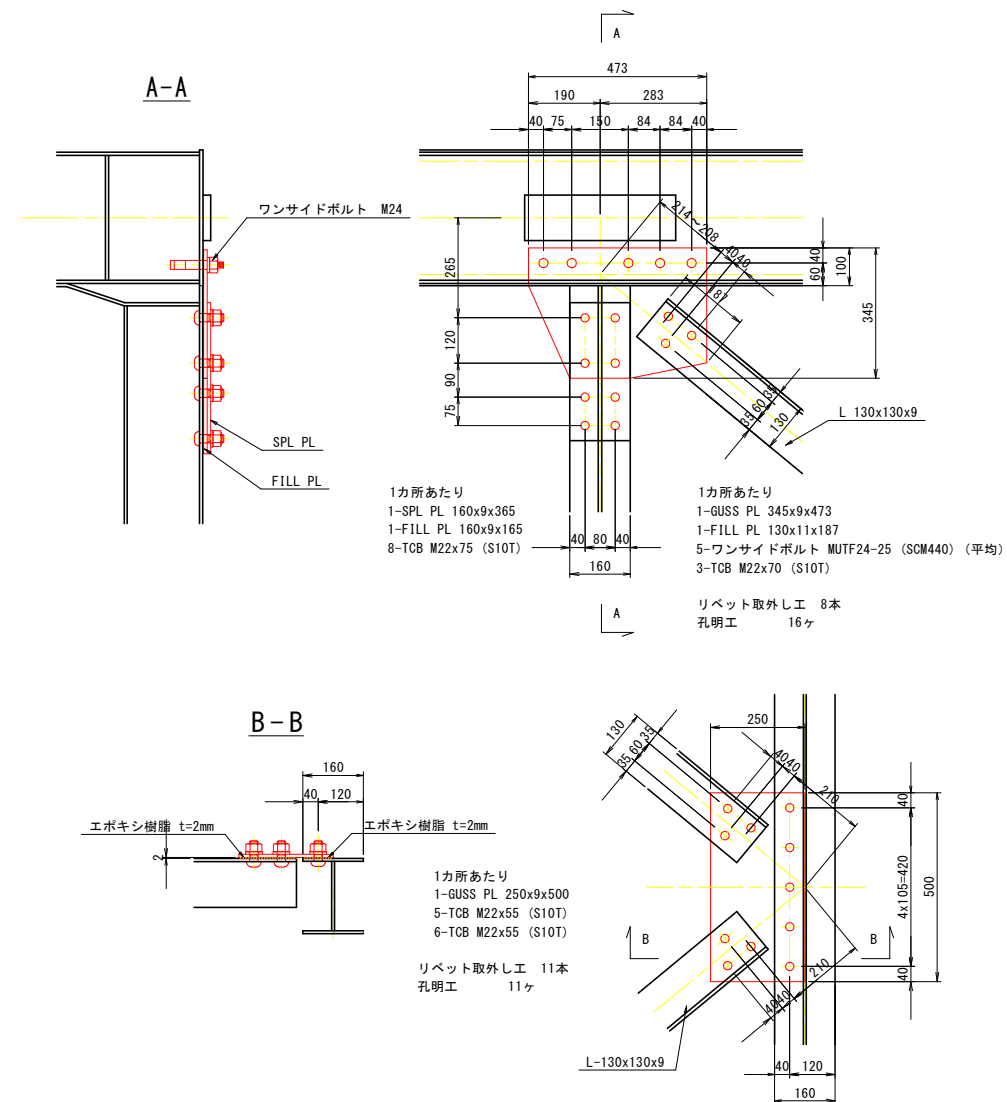
工事名	R5徳土 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養 大桑島 橋梁修繕工事(担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島(小鳴門橋)
図面名	65BL部材取替詳細図(その1)
縮尺	1:20
図面番号	10 / 99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

65BL部材取替詳細図(その2) S=1:20

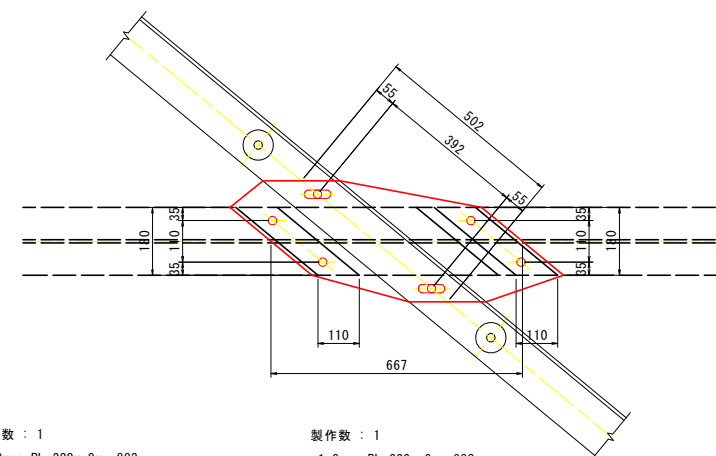
平面图



上横構



吊材



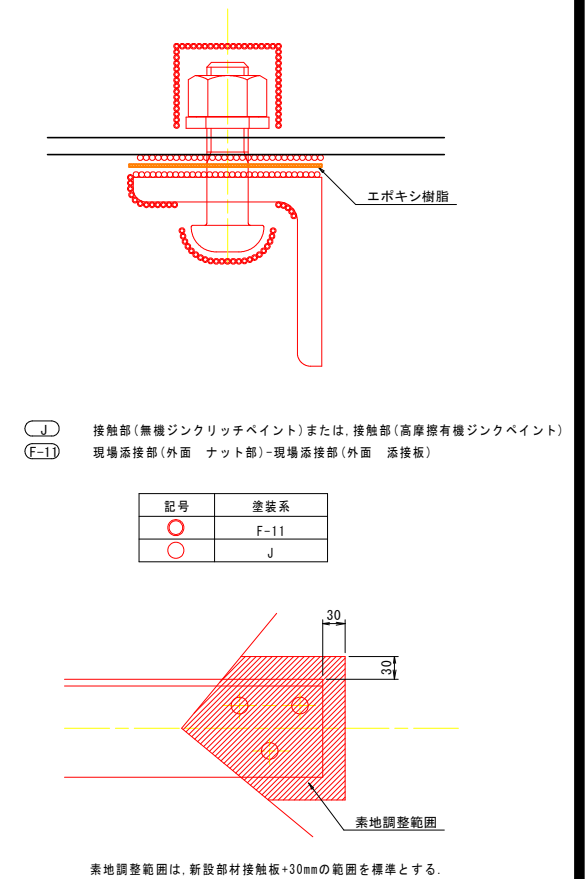
撤去数 : 1

1-Guss PL 320x 9x 883
4-TCB M22x95 (S10T)
2-BM M20 x 75(ゆるみ止めナット, 2-W付)

製作数 : 1

1-Guss PL 320x 9x 883
4-TCB M22x95 (S10T)
2-BM M20 x 75(ゆるみ止めナット, 2-W付)
孔明工 6ヶ

塗装要領図



素地調整範囲は、新設部材接触板+30mmの範囲を標準とする。

実施設計図面

工 事 名	R5徳土 鳴門公園線（小鳴門橋） 鳴・撫美 大桑島 橋梁修繕工事（担い手確保型）		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島（小鳴門橋）		
図 面 名	65BL部材代替詳細図（その2）		
縮 尺	1：20	図面番号	11 / 99
会 社 名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

65BL部材取替詳細図(その3) S=1:20

対傾構

西側

断面図
(終点側)

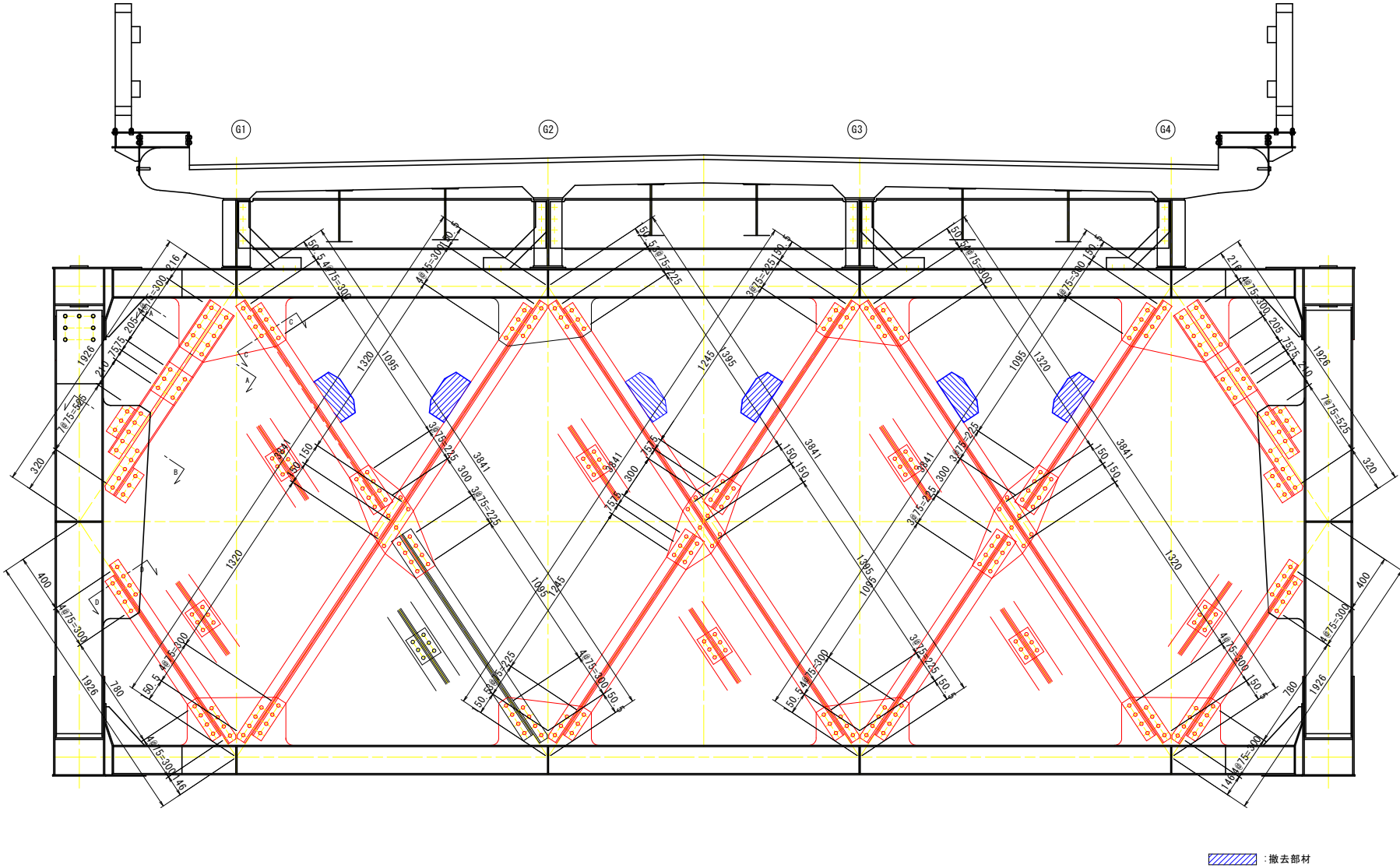
東側

A-A

B-B

C-C

D-D



撤去工

- [1] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x1470
2-L 90x75x9x1245
4-L 90x90x10x230
1-PL 200x10x230
リベット取り外し工 44本
- [2] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1310
1-L 75x75x9x1460
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
- [3] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
- [4] 対傾構斜材
リベット取り外し工 8本
- [5] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
リベット取り外し工 34本
- [6] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
リベット取り外し工 30本
- [7] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 18本

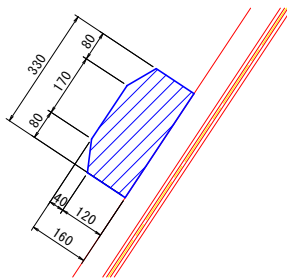
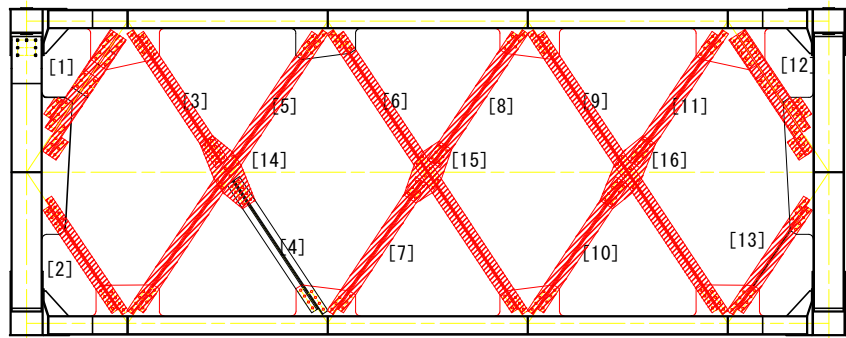
取替工

- [8] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 18本
 - [9] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x3545
2-PL 155x9x200
リベット取り外し工 34本
 - [10] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
 - [11] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
 - [12] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x1470
2-L 90x75x9x1245
4-L 90x90x10x230
1-PL 200x10x230
リベット取り外し工 44本
 - [13] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1310
1-L 75x75x9x1460
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
 - [14] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x820
 - [15] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x680
 - [16] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x820
- [1] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x1470
2-L 90x75x9x1245
4-L 90x90x10x230
1-PL 200x10x230
44-TGB M22x65 (S10T)
孔明工 44カ所
 - [2] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1310
2-PL 155x9x200
34-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 34カ所
 - [3] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
22-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 22カ所
 - [4] 対傾構斜材
6-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 22カ所
 - [5] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
34-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 34カ所
 - [6] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
30-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 30カ所
 - [7] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
18-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 18カ所
 - [8] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
孔明工 18カ所
 - [9] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
34-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 34カ所
 - [10] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
22-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 22カ所
 - [11] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
22-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 22カ所
 - [12] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x1470
2-L 90x75x9x1245
4-L 90x90x10x230
1-PL 200x10x230
44-TGB M22x65 (S10T)
孔明工 44カ所
 - [13] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1310
1-L 75x75x9x1460
1-PL 155x9x200
22-TGB M22x55 (S10T)
孔明工 22カ所
 - [14] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x820
孔明工 22カ所
 - [15] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x680
孔明工 18カ所
 - [16] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x820
孔明工 22カ所

撤去部材

配置図 S=1:40

ブラケット



撤去数:6
1カ所当たり
1-PL 330x8x350
4-TGB M22x60 (F10T)

- 注記
- 1) 特記なき材料は全てSS400とする。
 - 2) 印はトルシア型高力ボルトM22 (S10T)を示す。
 - 3) 新規製作部材の高力ボルト孔は、φ24.5とする。
 - 4) 既設部材の高力ボルト孔 (現場施工)は、φ26.5とする。
 - 5) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

実施設計図面			
工事名	R5徳土 鳴門公園線 (小鳴門橋) 鳴・撫養 大築島 橋梁修繕工事 (担い手確保型)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市撫養町大築島 (小鳴門橋)		
図面名	65BL部材取替詳細図 (その3)		
縮尺	1:20	図面番号	12 / 99
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

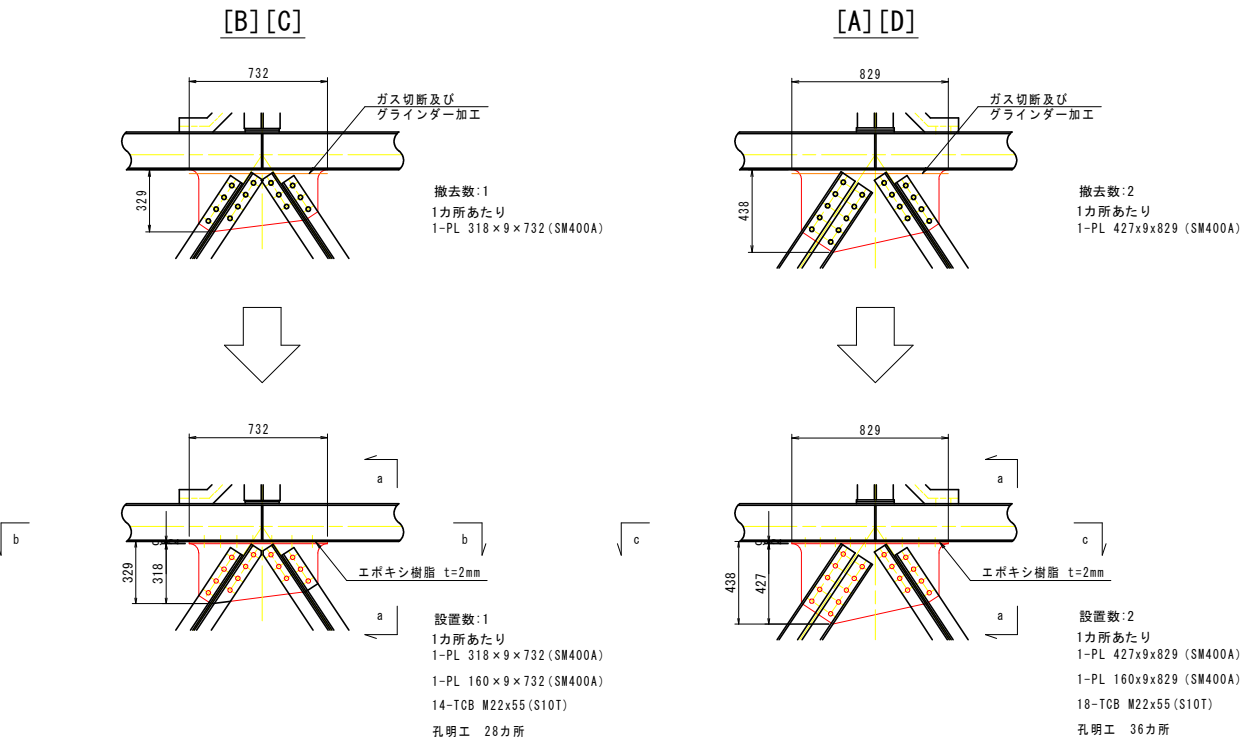
65BL部材取替詳細図(その4) S=1:20

対傾構上弦材

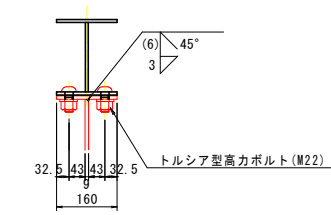
対傾構ガセット部

対傾構垂直材

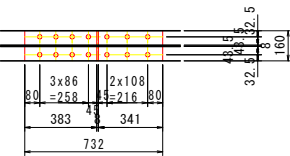
[I][J]



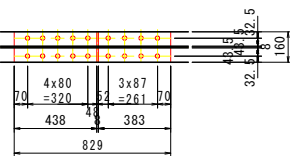
a-a S=1:10



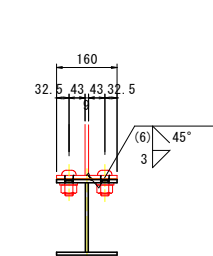
b-b



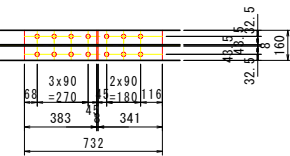
c-c



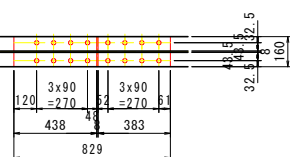
d-d S=1:10



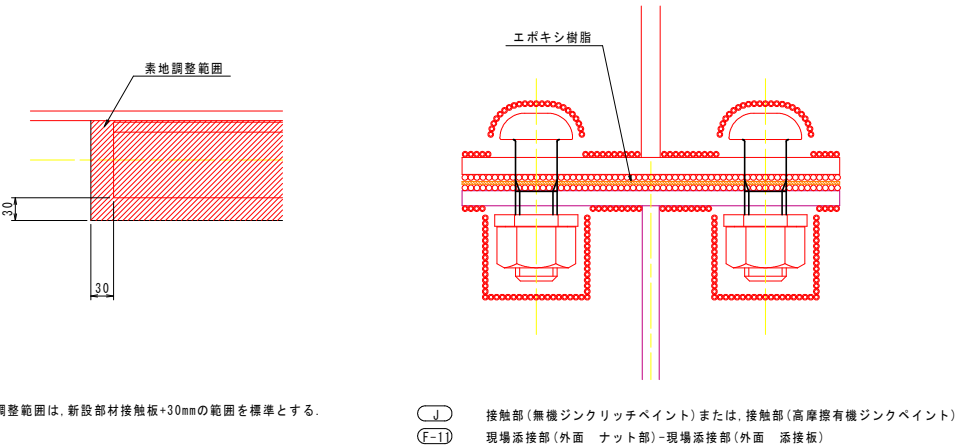
e-e



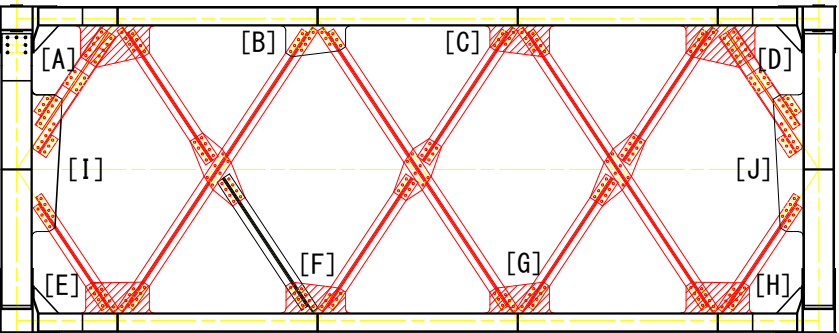
f-f



塗装要領図



配置図 S=1:40



注記

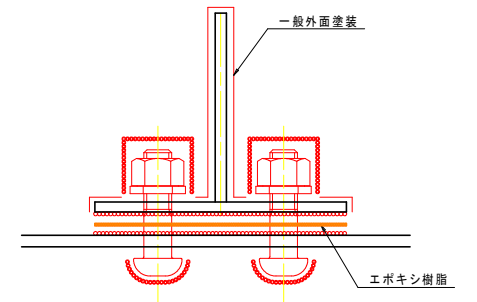
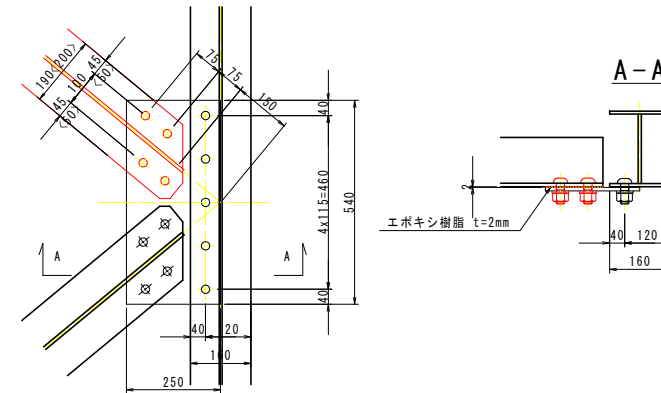
- 1) 特記なき材料は全てSS400とする。
- 2) 新規製作部材の高力ボルト孔は、
M20の高力ボルトの場合は、φ22.5とする。
M22の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。
- 3) 既設部材の高力ボルト孔(現場施工)は、
M20の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。
M22の高力ボルトの場合は、φ26.5とする。
- 4) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

実施設計図面

工事名	R5徳士 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養 大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)
図面名	65BL部材取替詳細図(その4)
縮尺	1:20
図面番号	13 / 99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

下横構

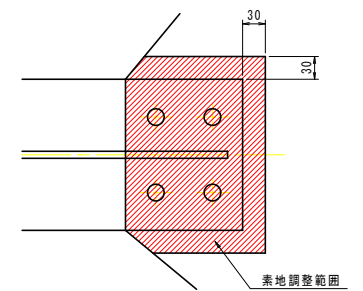
塗装要領図



記号	塗装系
○	F-11
○	J

Technical drawing of a wall cross-section (B-B) showing a concrete wall with a wainscot bolt (ワンサイドボルト M24) and an epoxy resin (エポキシ樹脂 t=2mm) filling the gap. The drawing includes dimensions for the wall thickness (375mm), bolt spacing (40mm), and the width of the resin-filled area (466mm). A detail view shows the bolt and resin filling the gap between the wall and the concrete slab.

1カ所あたり
 1-GUSS PL 375x9x466
 1-FILL PL 190<200>x9x155
 1-FILL PL 160x28x230
 5-ワンサイドボルト MUTF24-20 (SCW440)
 6-TCB M22x80 (S10T)
 リベット取外しエ 10本
 孔埋工 15ヶ

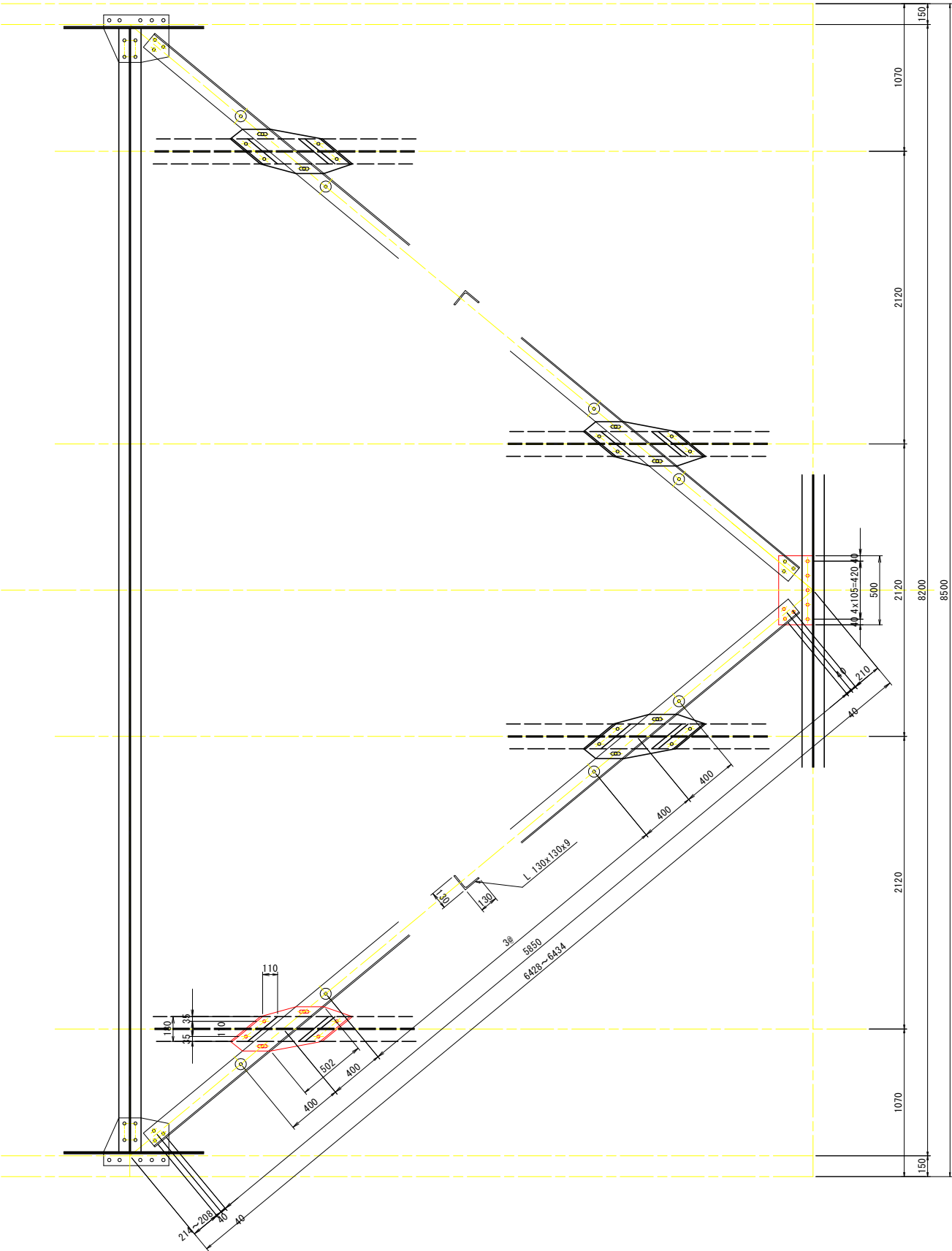


素地調整範囲は、新設部材接触板+30mmの範囲を標準とする。

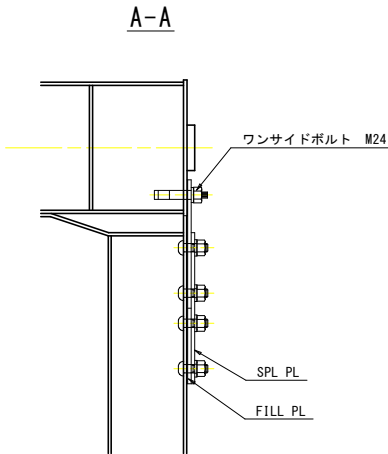
工 事 名	R5徳土 鳴門公園線（小鳴門橋） 鳴・無養 大桑島 橋梁修繕工事（担い手確保型）		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市無養町大桑島（小鳴門橋）		
図 面 名	66BL部材代替詳細図（その1）		
縮 尺	1：20	図面番号	14 / 99
会 社 名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

66BL部材取替詳細図(その2) S=1:20

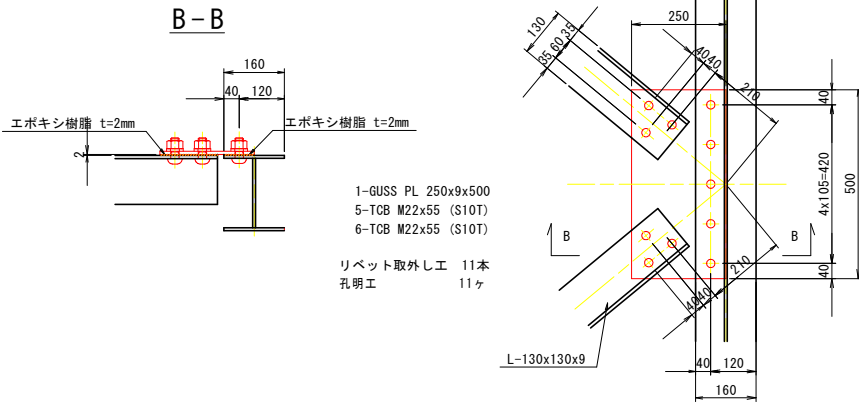
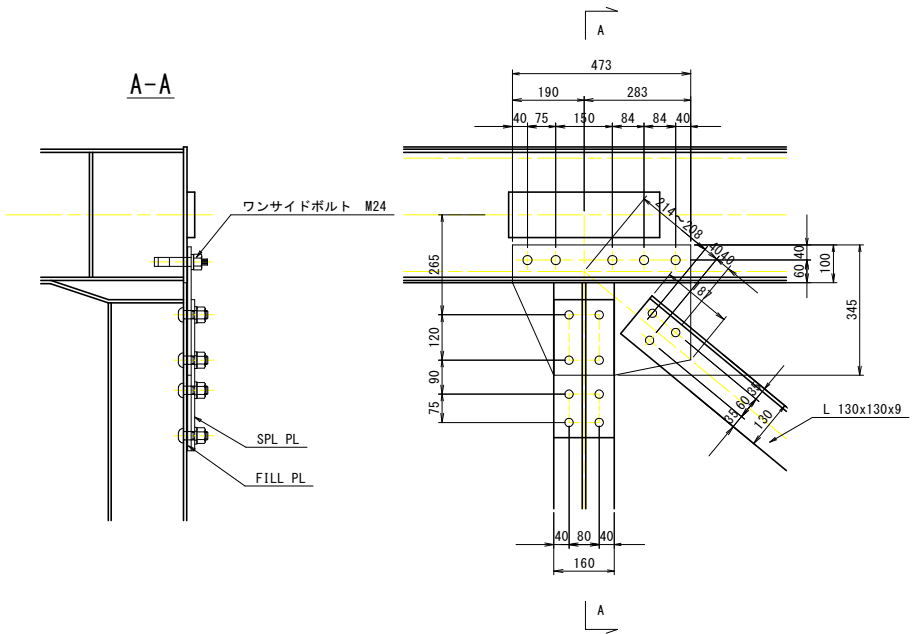
平面図



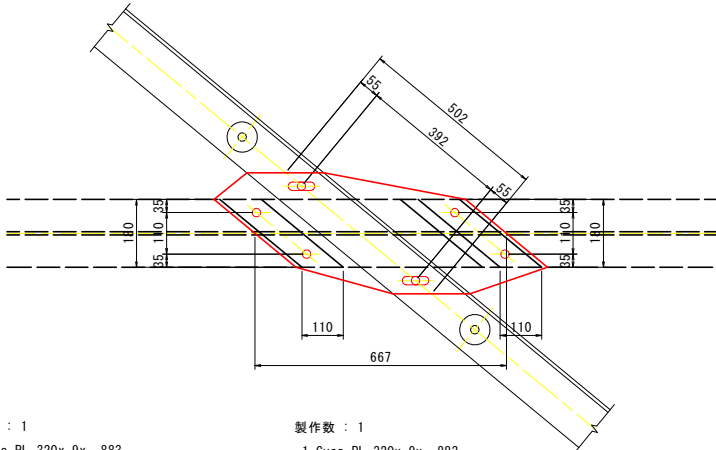
上横構



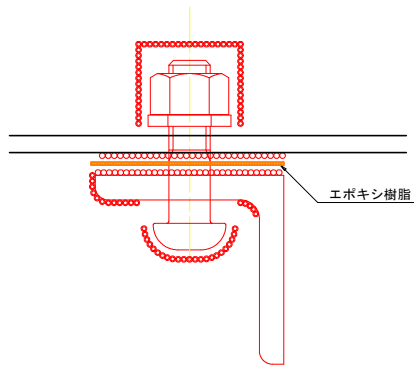
ガセット部



吊材

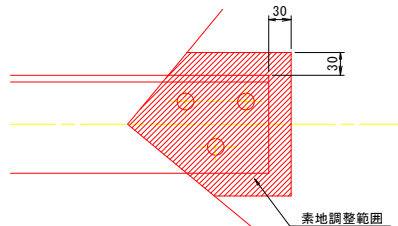


塗装要領図



接触部(無機ジンクリッチペイント)または、接触部(高摩擦有機ジンクリッチペイント)
現場添接部(外面 ナット部)-現場添接部(外面 添接板)

記号	塗装系
○	F-11
○	J



素地調整範囲は、新設部材接触板+30mmの範囲を標準とする。

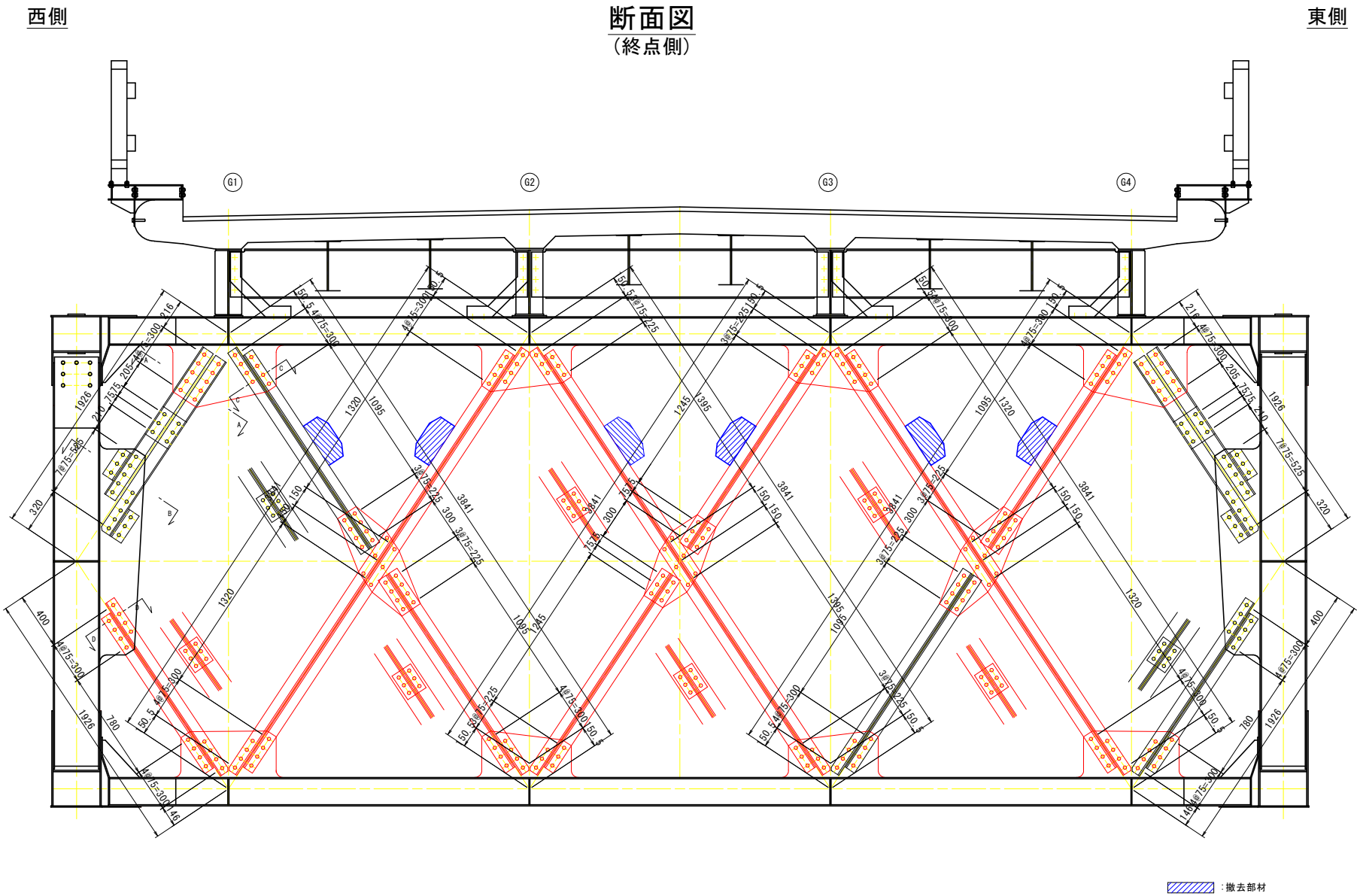
撤去数 : 1
1-Guss PL 320x 9x 883
4-TCB M22x95 (S10T)
2-BM M20 x 75 (ゆるみ止めナット、2-W付)
孔明工 6ヶ

製作数 : 1
1-Guss PL 320x 9x 883
4-TCB M22x95 (S10T)
2-BM M20 x 75 (ゆるみ止めナット、2-W付)
孔明工 6ヶ

実施設計図面			
工事名	R5徳土 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養 大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)		
路線名等	鳴門公園線		
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)		
図面名	66BL部材取替詳細図(その2)		
縮尺	1:20	図面番号	15 / 99
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎		

66BL部材取替詳細図(その3) S=1:20

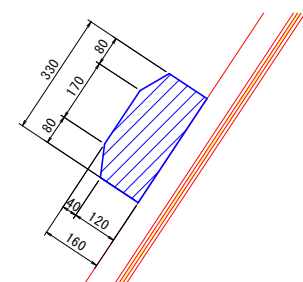
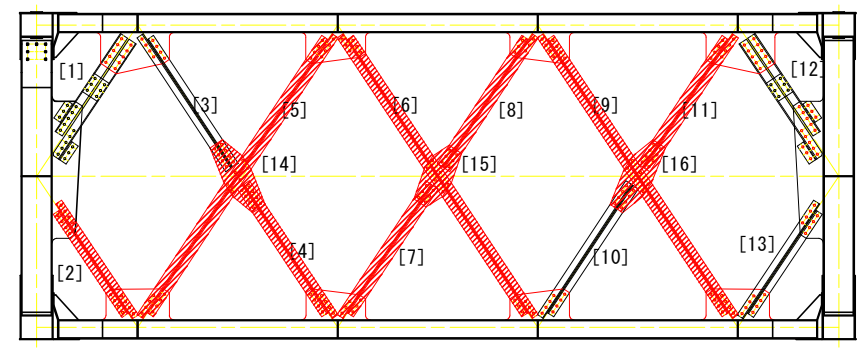
対傾構



A-A	B-B	C-C	D-D
撤去工 [1] 対傾構斜材 リベット取り外し工 32本 [2] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [3] 対傾構斜材 リベット取り外し工 22本 [4] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [5] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 34本 [6] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 30本 [7] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 18本	対傾構 [8] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 18本 [9] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 34本 [10] 対傾構斜材 リベット取り外し工 22本 [11] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本 [12] 対傾構斜材 リベット取り外し工 32本 [13] 対傾構斜材 リベット取り外し工 22本 [14] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 [15] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x680 [16] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820	取替工 [1] 対傾構斜材 32-TCB M22x65 (S10T) [2] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 22-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [3] 対傾構斜材 22-TCB M22x55 (S10T) [4] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [5] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 34-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 34カ所 [6] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 30-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 30カ所 [7] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 18-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 18カ所	取替工 [8] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 18-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 18カ所 [9] 対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 34-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 34カ所 [10] 対傾構斜材 22-TCB M22x55 (S10T) [11] 対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所 [12] 対傾構斜材 32-TCB M22x65 (S10T) [13] 対傾構斜材 22-TCB M22x55 (S10T) [14] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 孔明工 22カ所 [15] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x680 孔明工 18カ所 [16] 対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 孔明工 22カ所

配置図 S=1:40

ブラケット



撤去数:6
1カ所当たり
1-PL 330x8x350
4-TCB M22x60 (F10T)

注記
1) 特記なき材料は全てSS400とする。
2) 印はトルシア型高力ボルトM22 (S10T)を示す。
3) 新規製作部材の高力ボルト孔は、φ24.5とする。
4) 既設部材の高力ボルト孔 (現場施工)は、φ26.5とする。
5) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

実施設計図面	
工事名	R5徳土 鳴門公園線 (小鳴門橋) 鳴・撫養大桑島 橋梁修繕工事 (担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島 (小鳴門橋)
図面名	66BL部材取替詳細図 (その3)
縮尺	1:20 図面番号 16 / 99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

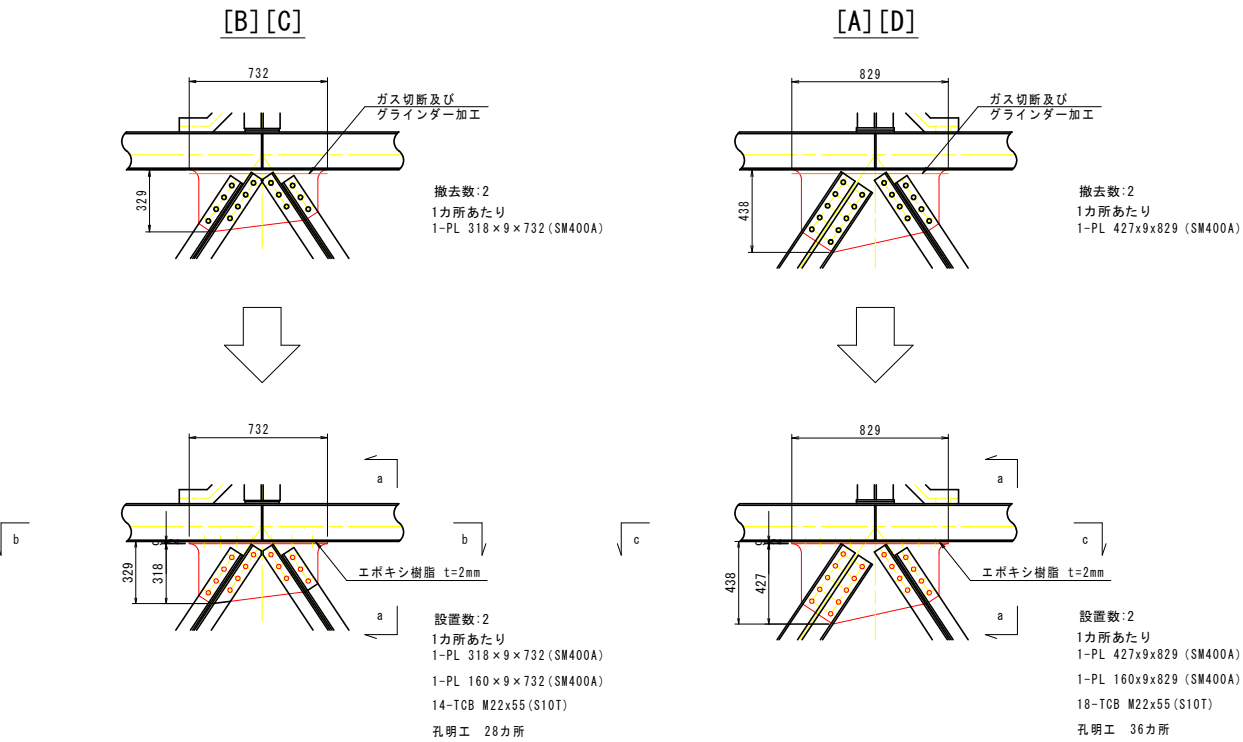
66BL部材取替詳細図(その4) S=1:20

対傾構上弦材

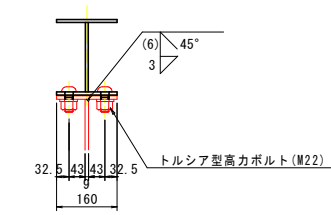
対傾構ガセット部

対傾構垂直材

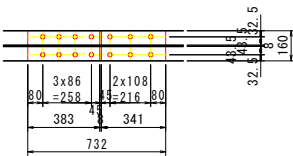
[I][J]



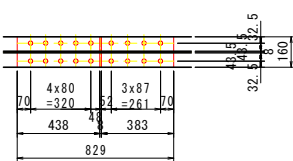
a-a S=1:10



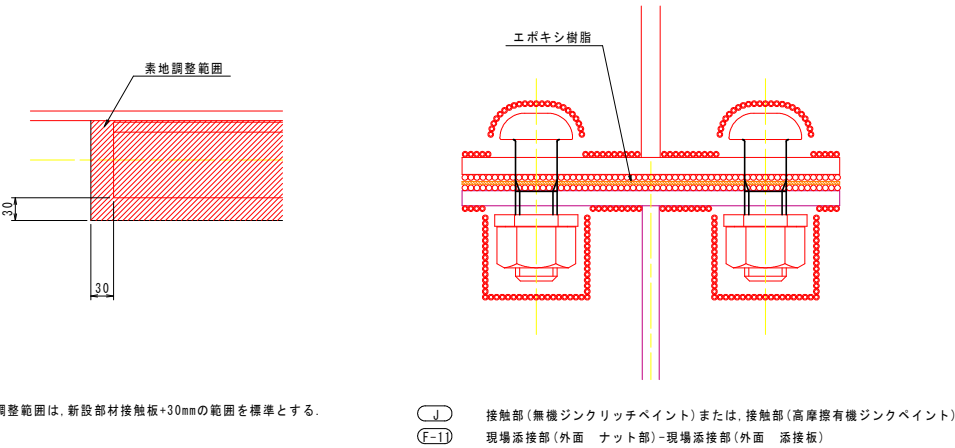
b-b



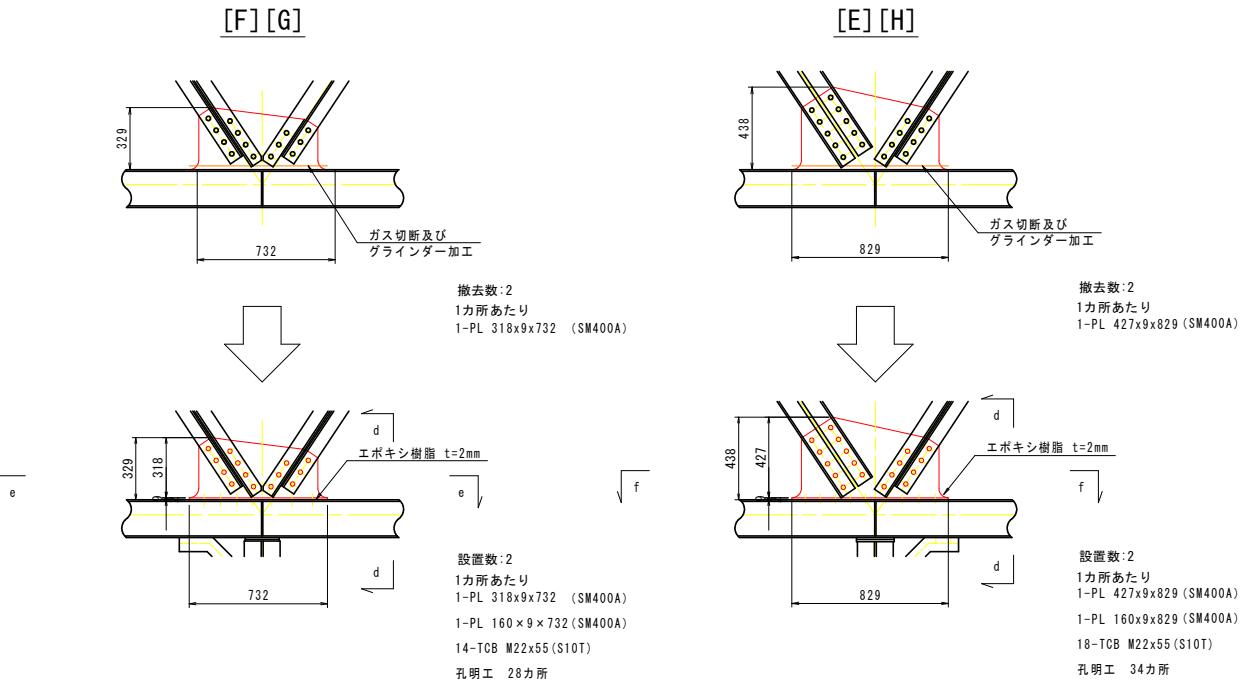
c-c



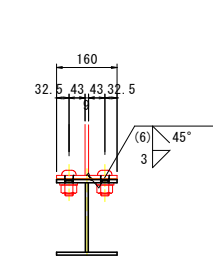
塗装要領図



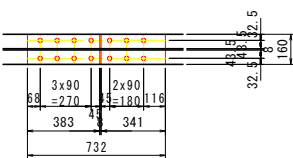
対傾構下弦材



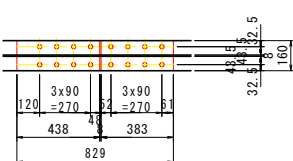
d-d S=1:10



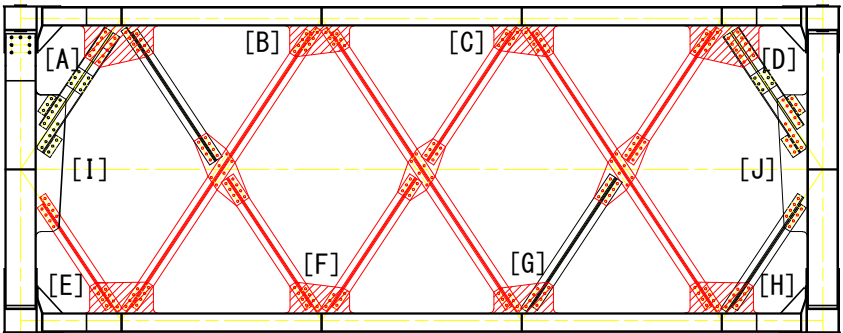
e-e



f-f



配置図 S=1:40



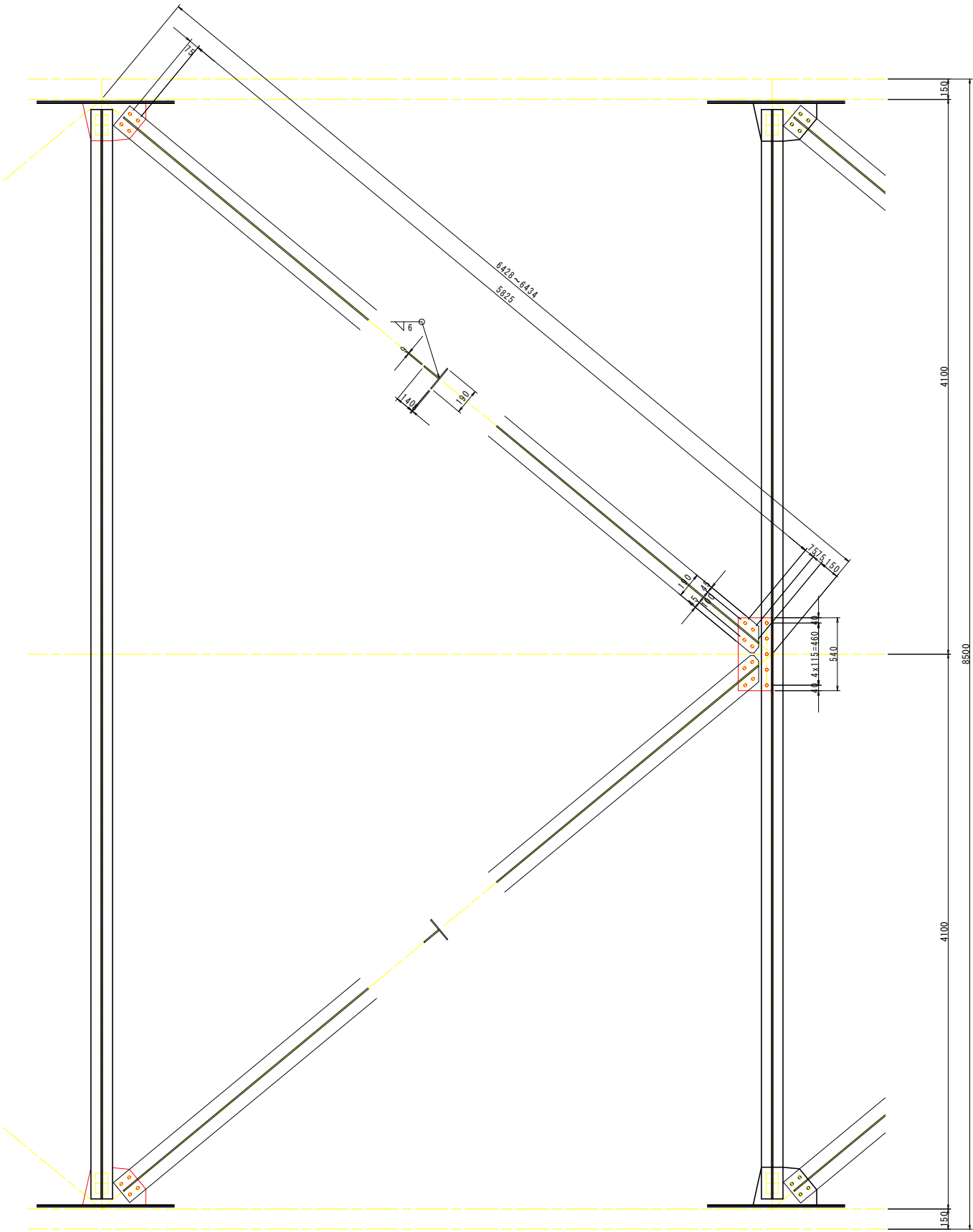
- 注記
- 1) 特記なき材料は全てSS400とする。
 - 2) 新規製作部材の高力ボルト孔は、M20の高力ボルトの場合は、φ22.5とする。M22の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。
 - 3) 既設部材の高力ボルト孔(現場施工)は、M20の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。M22の高力ボルトの場合は、φ26.5とする。
 - 4) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

実施設計図面

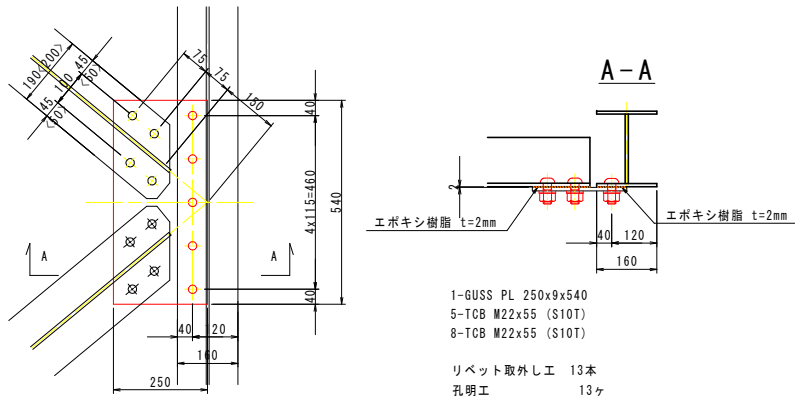
工事名	R5徳士 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)
図面名	66BL部材取替詳細図(その4)
縮尺	1:20
図面番号	17/99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

67BL部材取替詳細図(その1) S=1:20

下横構

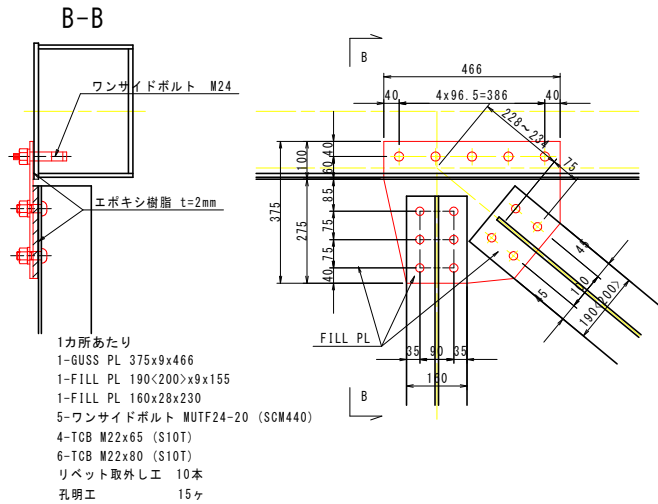


対傾構下弦材との取り合い部

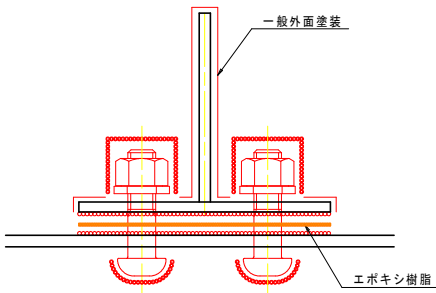


主構下弦材との取り合い部

下図詳細図に記載する寸法、数量は下弦材のBOLL PL の板厚が9mmの場合を示す。現場調査によって当該箇所のBOLL PL の板厚を調査後寸法、数量を適宜反映させること。

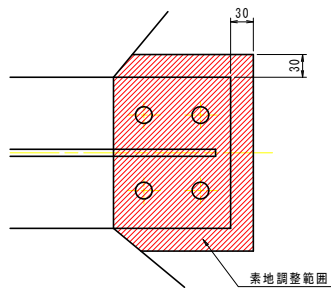


塗装要領図



○ J 接触部(無機ジンクリッチペイント)または、接触部(高摩擦有機ジンクリッチペイント)
○ F-11 現場添接部(外面 ナット部)-現場添接部(外面 添接板)

記号	塗装系
○	F-11
○	J



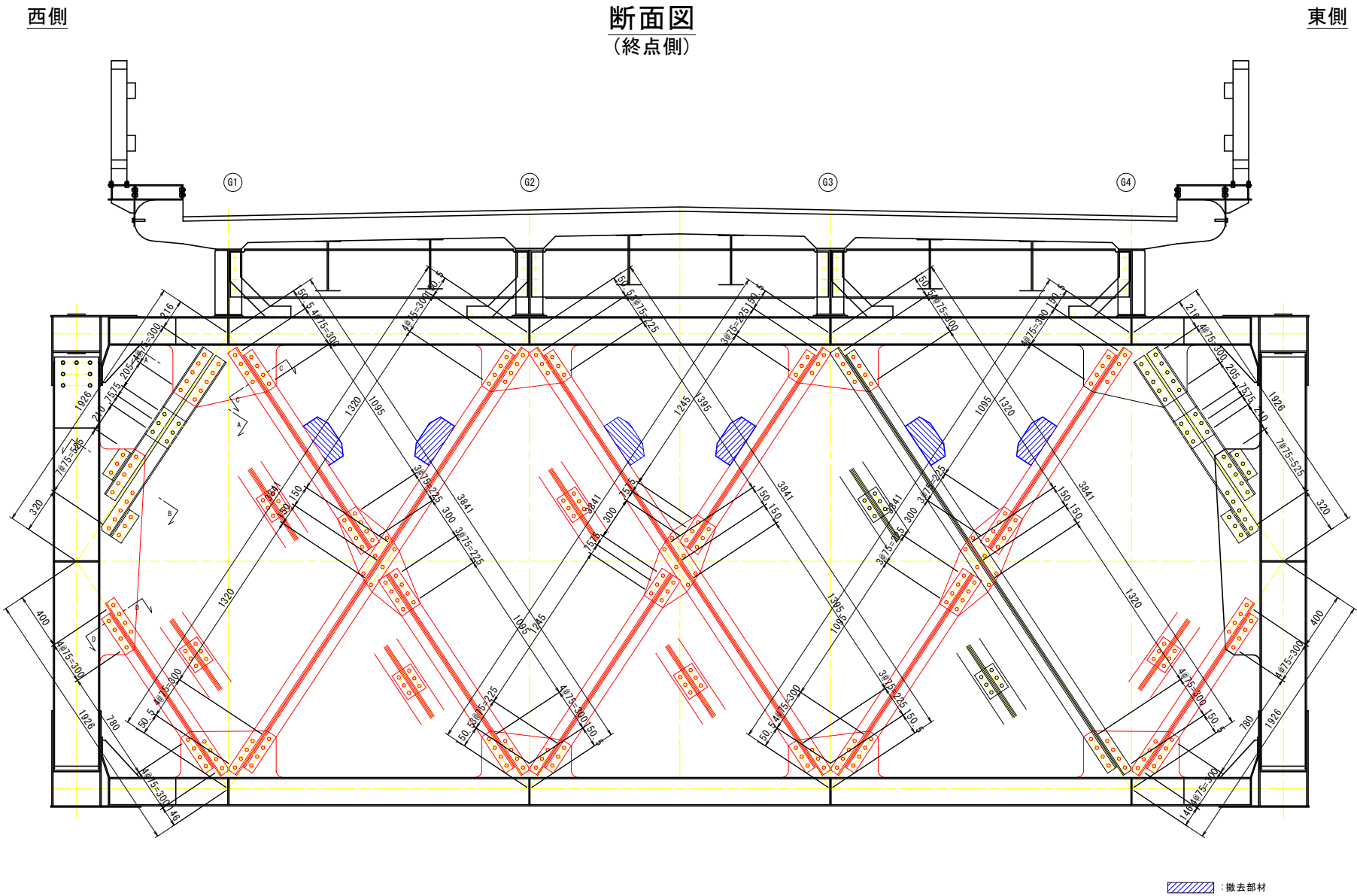
素地調整範囲は、新設部材接触板+30mmの範囲を標準とする。

実施設計図面

工事名	R5徳土 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)
図面名	67BL部材取替詳細図(その1)
縮尺	1:20 図面番号 18 / 99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

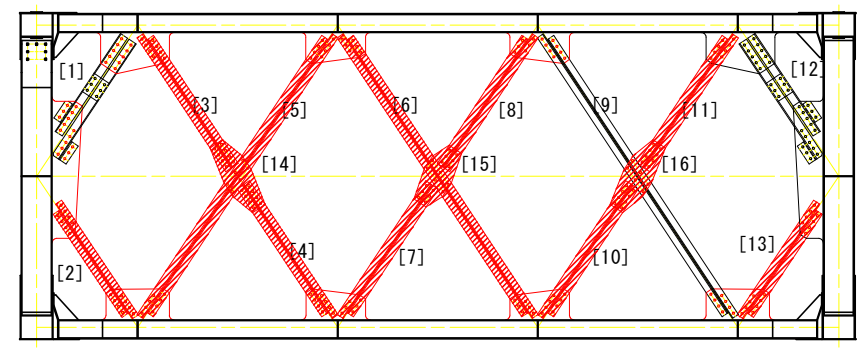
67BL部材取替詳細図(その2) S=1:20

対傾構

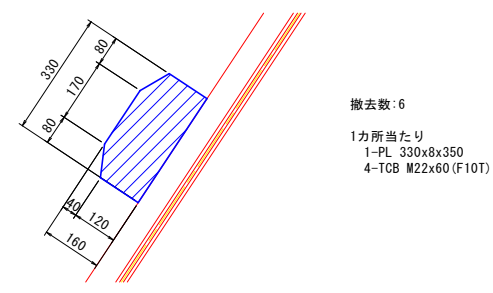


A-A	B-B	C-C	D-D
撤去工 [1]対傾構斜材 リベット取り外し工 32本		取替工 [1]対傾構斜材 32-TCB M22x65 (S10T)	
	[8]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 18本		[8]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 18-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 18カ所
[2]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本	[9]対傾構斜材 リベット取り外し工 22本	[2]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 22-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所	[9]対傾構斜材 22-TCB M22x55 (S10T)
[3]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本	[10]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本	[3]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所	[10]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所
[4]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本	[11]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本	[4]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所	[11]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 22-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所
[5]対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 34本		[5]対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 34-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 34カ所	
[6]対傾構斜材 2-L 90x75x9x3545 2-PL 155x9x200 リベット取り外し工 30本	[13]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 22本	[6]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 2-PL 155x9x200 30-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 30カ所	[13]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1310 1-L 75x75x9x1460 1-PL 155x9x200 22-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 22カ所
[7]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 リベット取り外し工 18本	[14]対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820	[7]対傾構斜材 1-L 75x75x9x1700 1-L 75x75x9x1625 1-PL 155x9x200 18-TCB M22x55 (S10T) 孔明工 18カ所	[14]対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 孔明工 22カ所
	[15]対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x680		[15]対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x680 孔明工 18カ所
	[16]対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820		[16]対傾構斜材連結板 1-PL 320x9x820 孔明工 22カ所

配置図 S=1:40



ブラケット



注記
1) 特記なき材料は全てSS400とする。
2) 印はトルシア型高力ボルトM22 (S10T)を示す。
3) 新規製作部材の高力ボルト孔は、φ24.5とする。
4) 既設部材の高力ボルト孔 (現場施工)は、φ26.5とする。
5) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

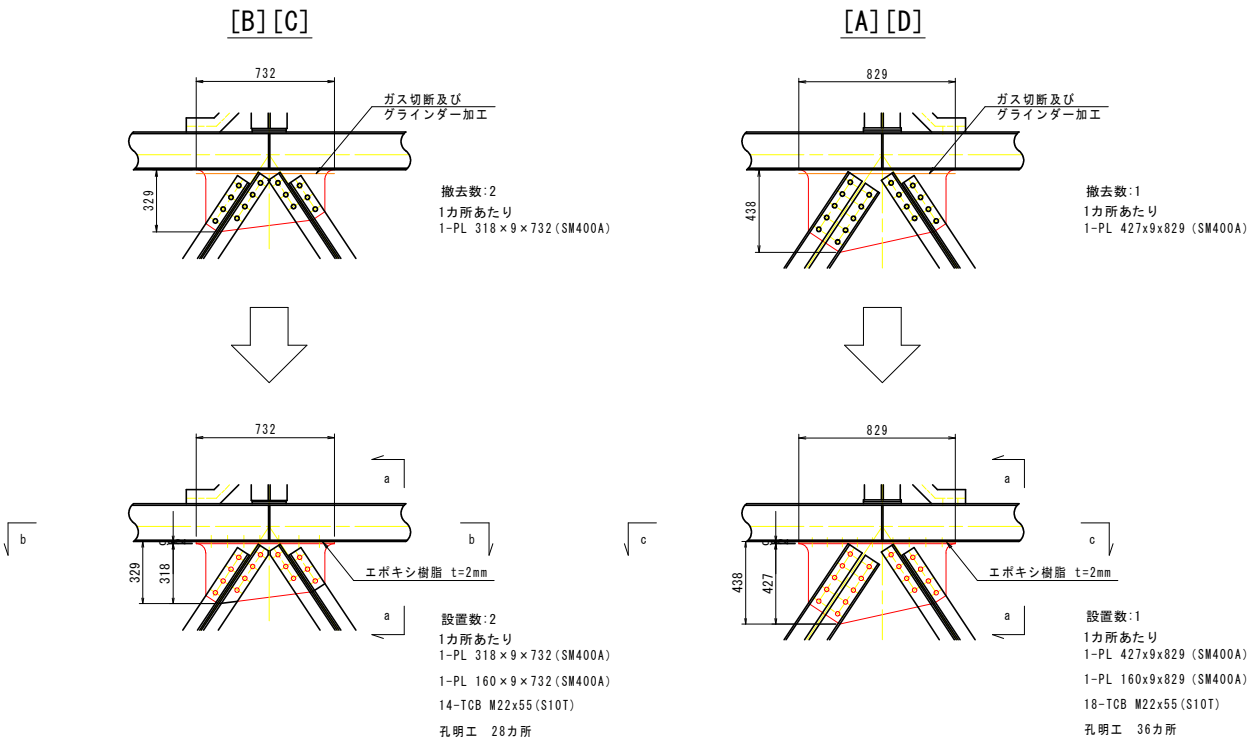
実施設計図面	
工事名	R5徳土 鳴門公園線 (小鳴門橋) 鳴・撫養 大桑島 橋梁修繕工事 (担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大桑島 (小鳴門橋)
図面名	67BL部材取替詳細図(その2)
縮尺	1:20 図面番号 19 / 99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

67BL部材取替詳細図(その3) S=1:20

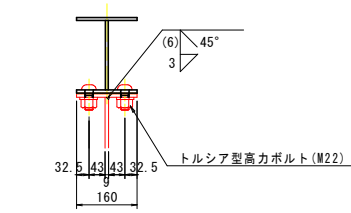
対傾構上弦材

対傾構ガセット部

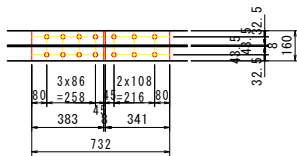
対傾構垂直材



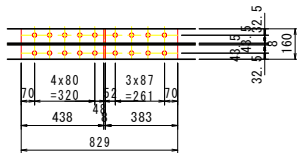
a-a S=1:10



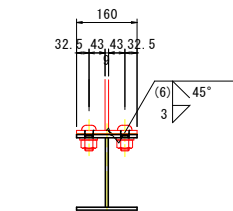
b-b



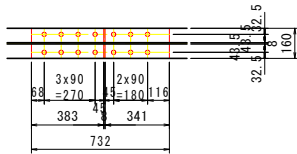
c-c



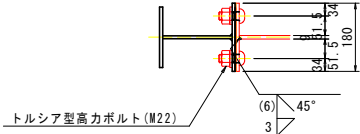
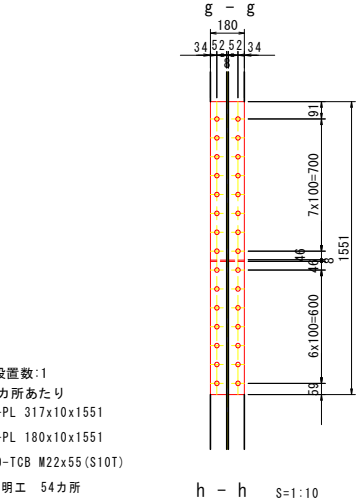
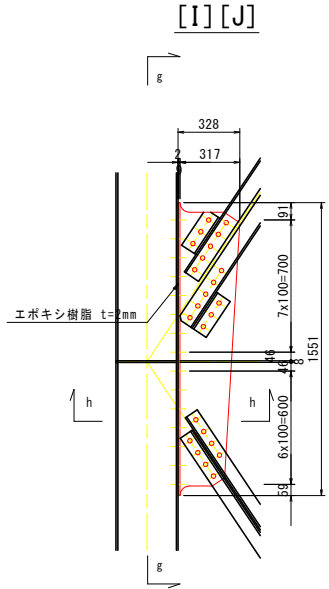
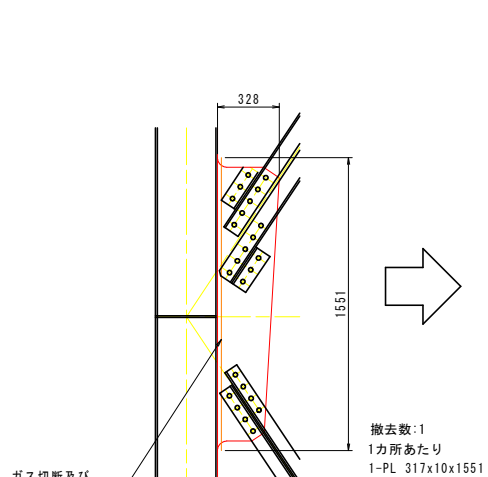
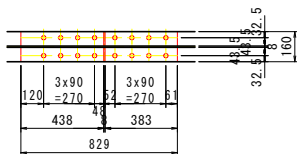
d-d S=1:10



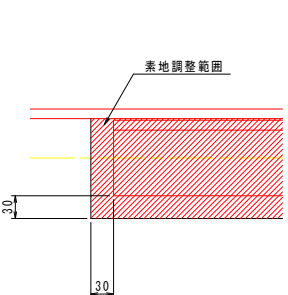
e-e



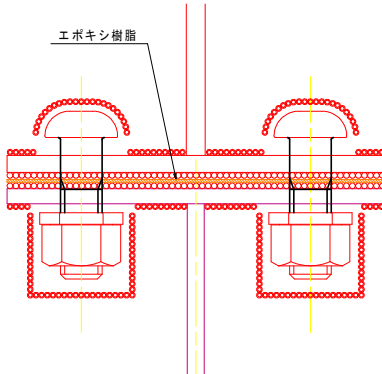
f-f



塗装要領図



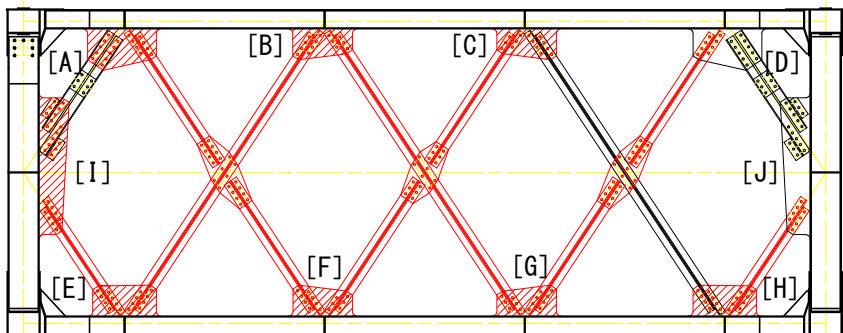
素地調整範囲は、新設部材接触面+30mmの範囲を標準とする。



接触部(無機ジंकリッチペイント)または、接触部(高摩擦有機ジंकペイント)
現場添接部(外面 ナット部)-現場添接部(外面 添接板)

記号	塗装系
○	F-11
○	J

配置図 S=1:40



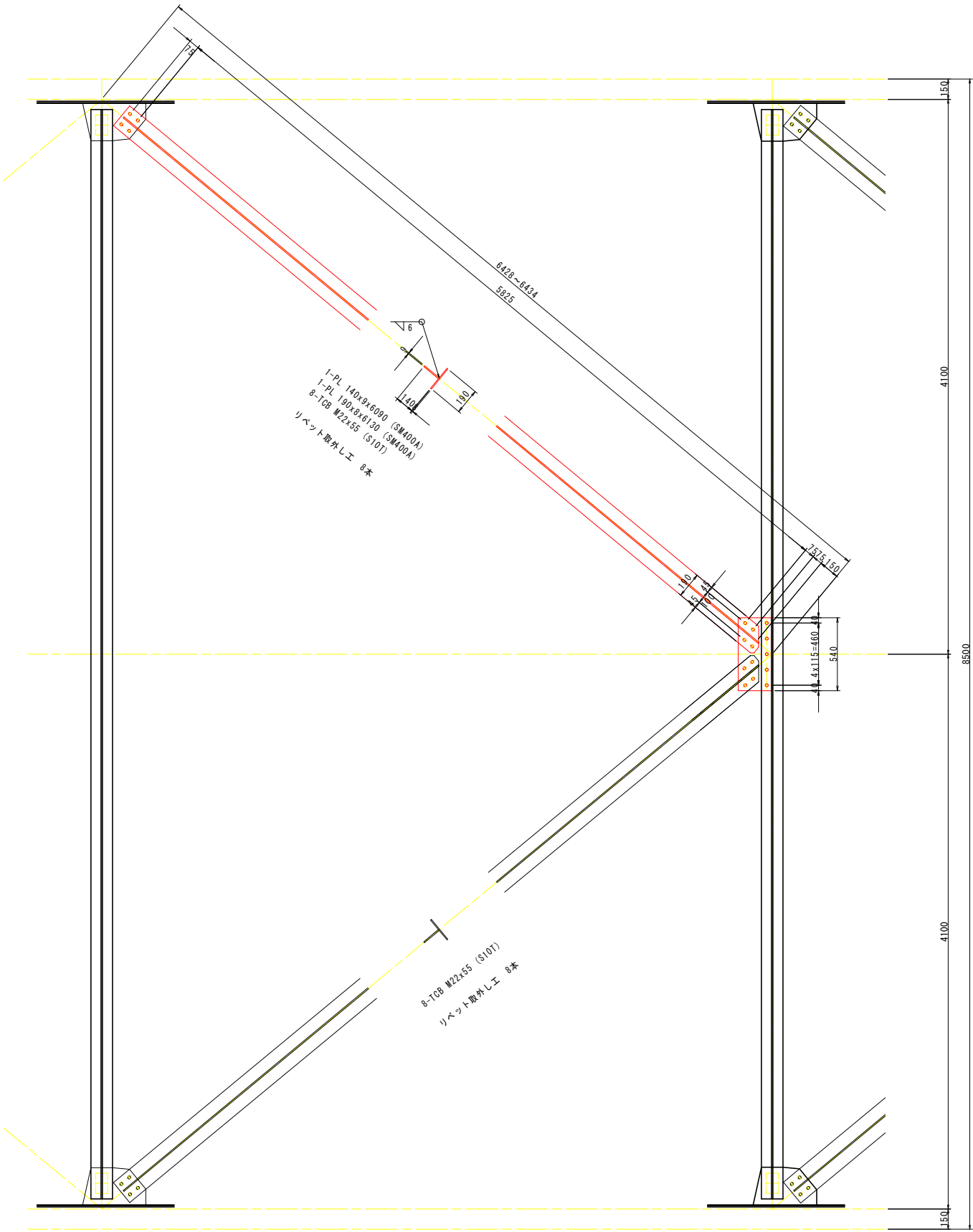
- 注記
- 1) 特記なき材料は全てSS400とする。
 - 2) 新規製作部材の高力ボルト孔は、
M20の高力ボルトの場合は、φ22.5とする。
M22の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。
 - 3) 既設部材の高力ボルト孔(現場施工)は、
M20の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。
M22の高力ボルトの場合は、φ26.5とする。
 - 4) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

実施設計図面

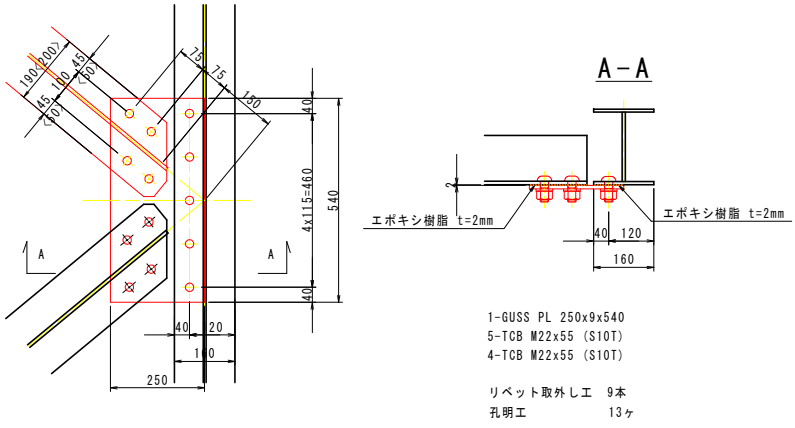
工事名	R5徳土 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養 大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)
図面名	67BL部材取替詳細図(その3)
縮尺	1:20 図面番号 20/99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

68BL部材取替詳細図(その1) S=1:20

下横構

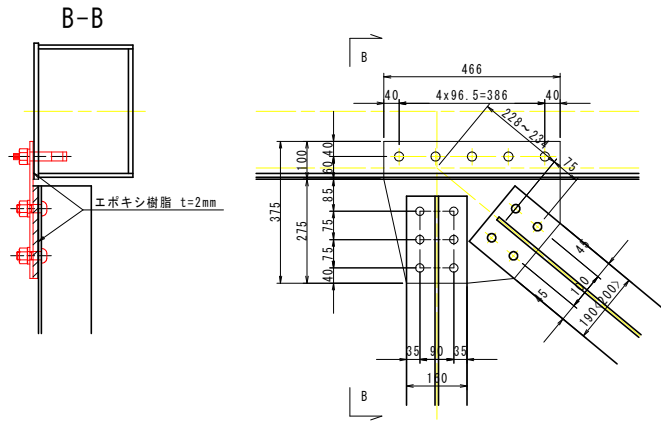


対傾構下弦材との取り合い部

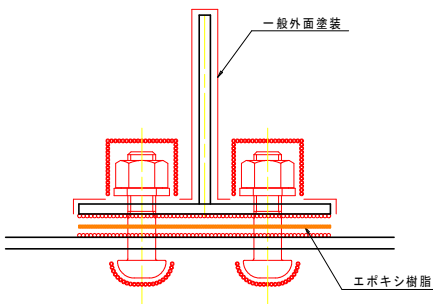


主構下弦材との取り合い部

下図詳細図に記載する寸法、数量は下弦材のBOLL PL の板厚が9mmの場合を示す。現場調査によって当該箇所のBOLL PL の板厚を調査後寸法、数量を適宜反映させること。

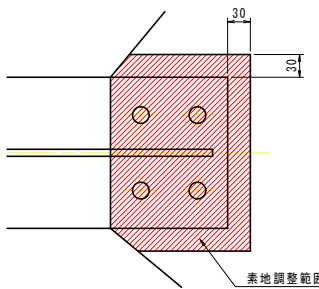


塗装要領図



○ J 接触部(無機ジンクリッチペイント)または、接触部(高摩擦有機ジンクペイント)
○ F-11 現場添接部(外面 ナット部)-現場添接部(外面 添接板)

記号	塗装系
○	F-11
○	J



素地調整範囲は、新設部材接触板+30mmの範囲を標準とする。

実施設計図面

工事名	R5徳土 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)
図面名	68BL部材取替詳細図(その1)
縮尺	1:20 図面番号 21 / 99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

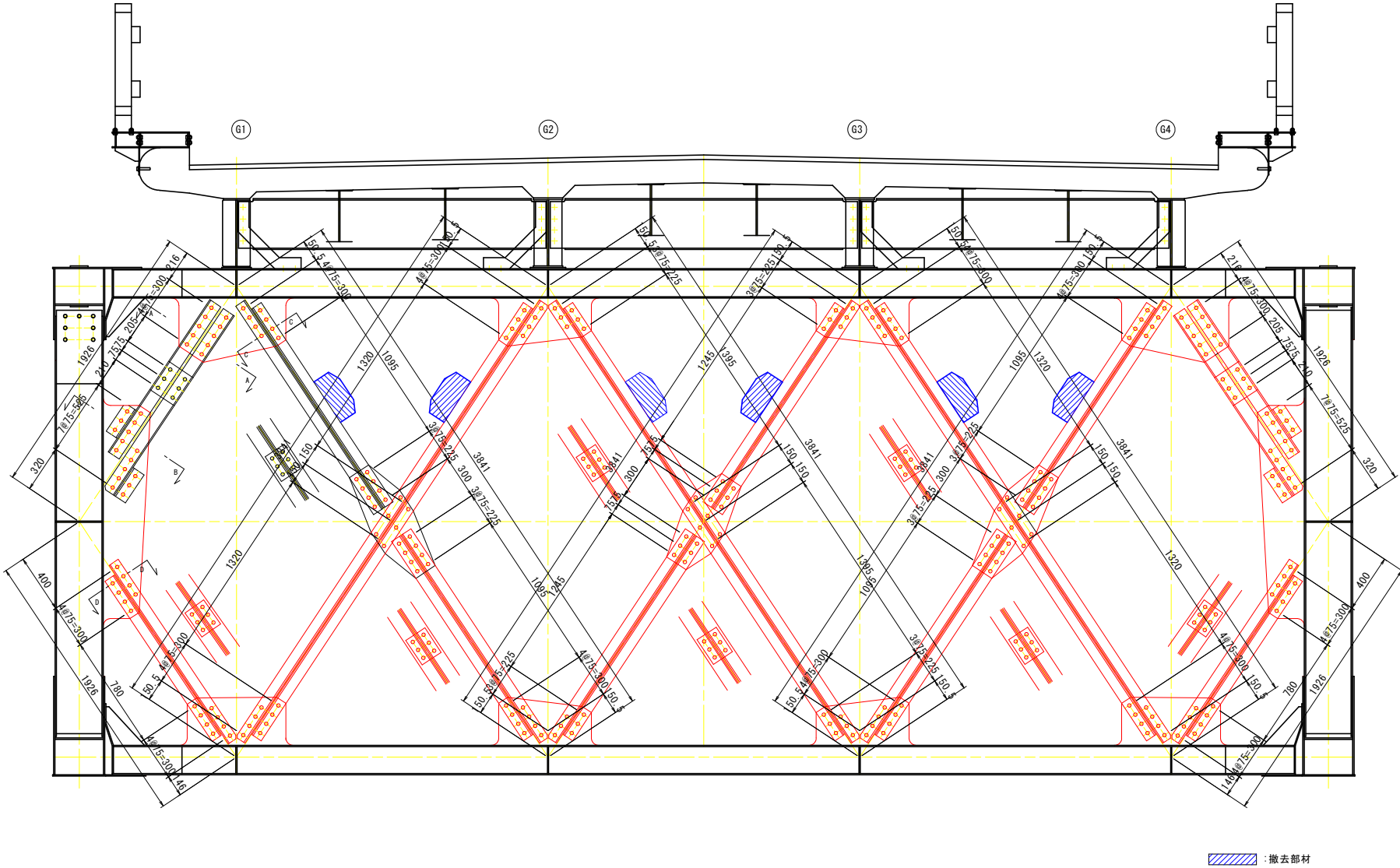
68BL部材取替詳細図(その2) S=1:20

対傾構

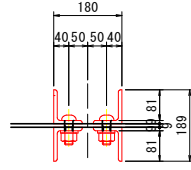
西側

断面図
(終点側)

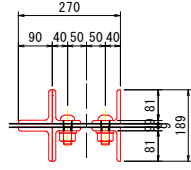
東側



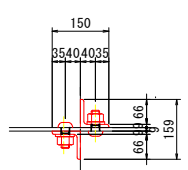
A-A



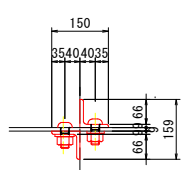
B-B



C-C



D-D



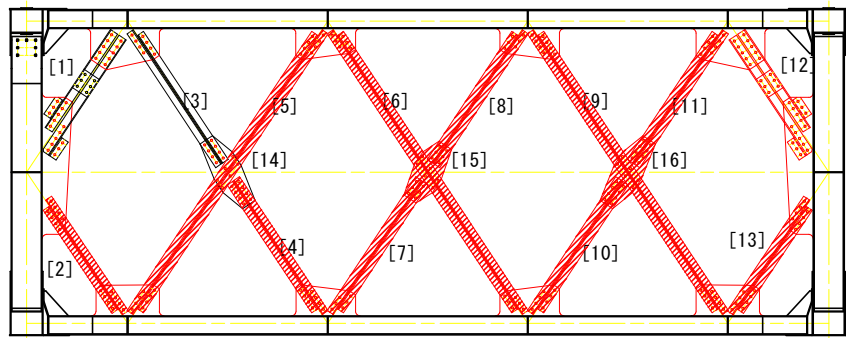
撤去工

- [1] 対傾構斜材
リベット取り外し工 32本
- [2] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1310
1-L 75x75x9x1460
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
- [3] 対傾構斜材
リベット取り外し工 22本
- [4] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
- [5] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
リベット取り外し工 34本
- [6] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
リベット取り外し工 30本
- [7] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 18本

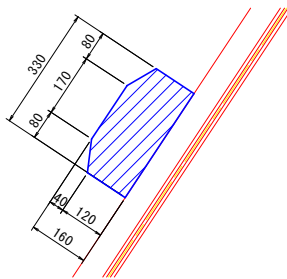
取替工

- [8] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 18本
- [9] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
リベット取り外し工 34本
- [10] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
- [11] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
- [12] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x1470
2-L 90x75x9x1245
4-L 90x90x10x230
4-L 90x90x10x230
1-PL 200x10x230
リベット取り外し工 44本
- [13] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1310
1-L 75x75x9x1460
1-PL 155x9x200
リベット取り外し工 22本
- [15] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x680
- [16] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x820
- [1] 対傾構斜材
32-TCB M22x65 (S10T)
孔明工 18カ所
- [2] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1310
1-L 75x75x9x1460
1-PL 155x9x200
22-TCB M22x55 (S10T)
孔明工 22カ所
- [3] 対傾構斜材
22-TCB M22x55 (S10T)
孔明工 22カ所
- [4] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
22-TCB M22x55 (S10T)
孔明工 22カ所
- [5] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
34-TCB M22x55 (S10T)
孔明工 34カ所
- [6] 対傾構斜材
2-L 90x75x9x3545
2-PL 155x9x200
30-TCB M22x55 (S10T)
孔明工 30カ所
- [7] 対傾構斜材
1-L 75x75x9x1700
1-L 75x75x9x1625
1-PL 155x9x200
18-TCB M22x55 (S10T)
孔明工 18カ所
- [15] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x680
孔明工 18カ所
- [16] 対傾構斜材連結板
1-PL 320x9x820
孔明工 22カ所

配置図 S=1:40



ブラケット



撤去数:6
1カ所当たり
1-PL 330x8x350
4-TCB M22x60 (F10T)

注記

- 1) 特記なき材料は全てSS400とする。
2) 印はトルシア型高力ボルトM22 (S10T)を示す。
3) 新規製作部材の高力ボルト孔は、φ24.5とする。
4) 既設部材の高力ボルト孔 (現場施工)は、φ26.5とする。
5) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

実施設計図面

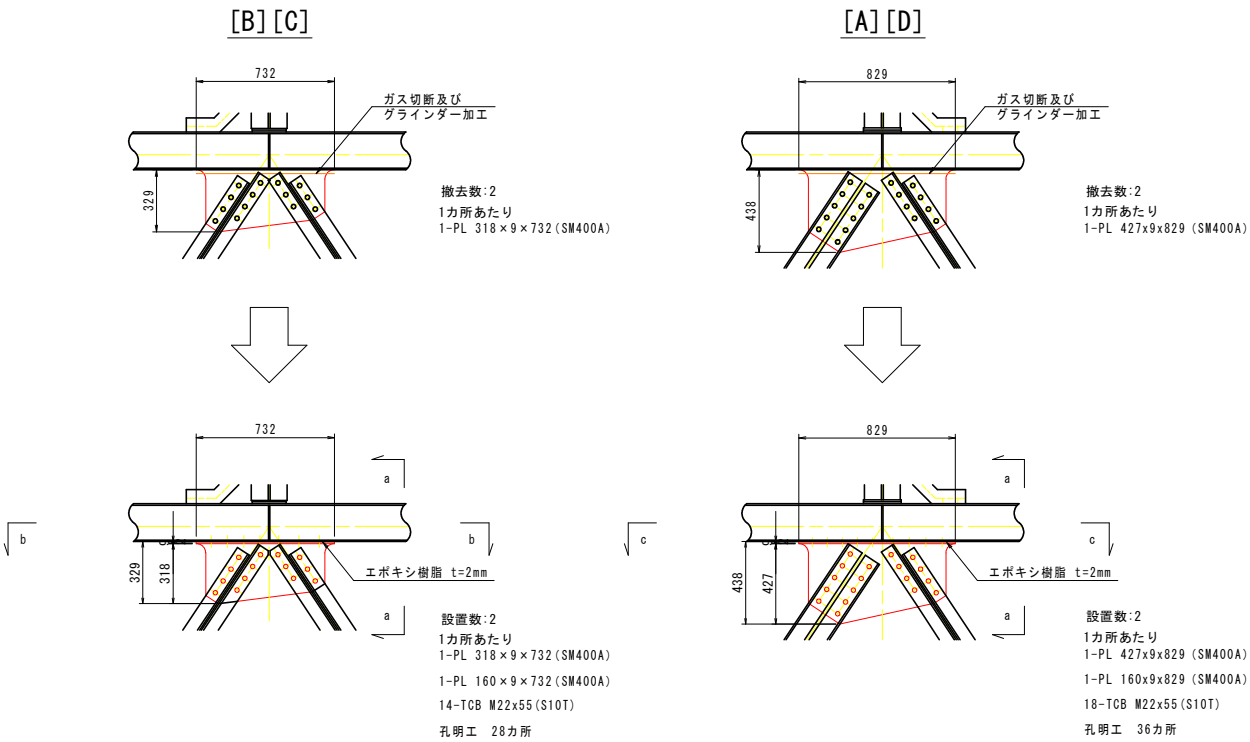
工事名	R5徳土 鳴門公園線 (小鳴門橋) 鳴・撫養大築島 橋梁修繕工事 (担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大築島 (小鳴門橋)
図面名	68BL部材取替詳細図 (その2)
縮尺	1:20 図面番号 22 / 99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎

68BL部材取替詳細図(その3) S=1:20

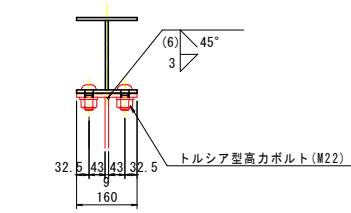
対傾構上弦材

対傾構ガセット部

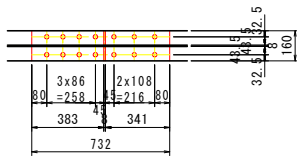
対傾構垂直材



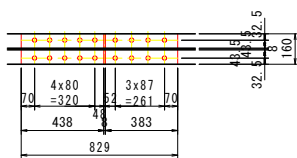
a-a S=1:10



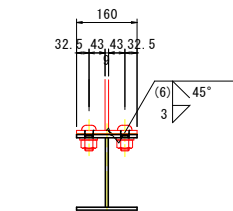
b-b



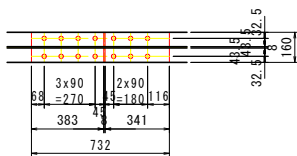
c-c



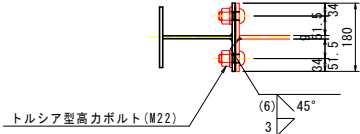
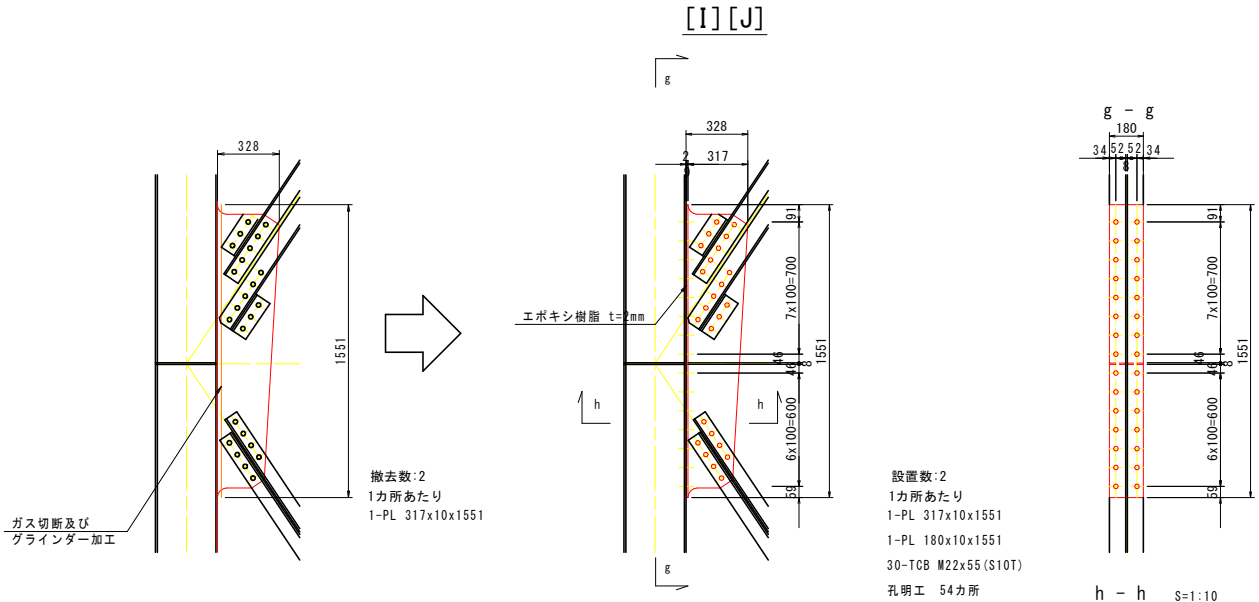
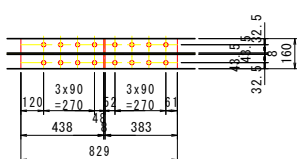
d-d S=1:10



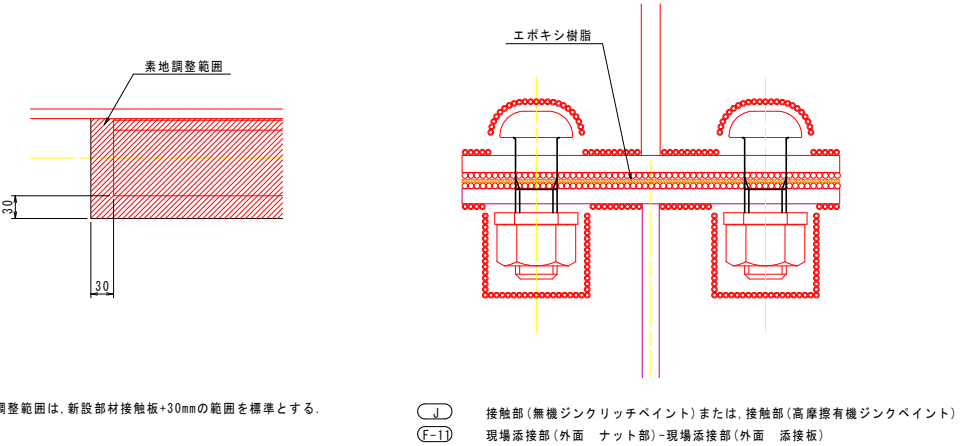
e-e



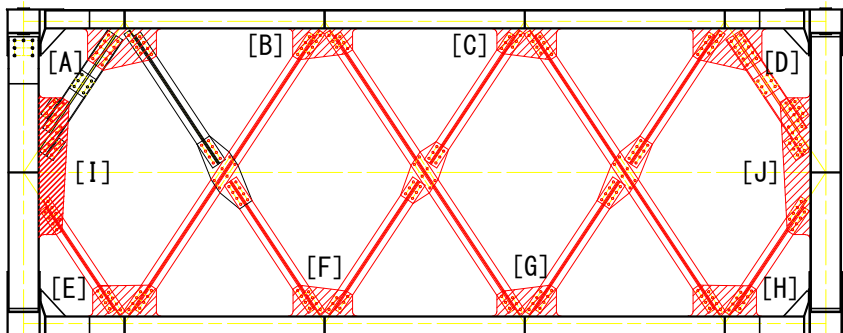
f-f



塗装要領図



配置図 S=1:40



- 注記
- 1) 特記なき材料は全てSS400とする。
 - 2) 新規製作部材の高力ボルト孔は、M20の高力ボルトの場合は、φ22.5とする。M22の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。
 - 3) 既設部材の高力ボルト孔(現場施工)は、M20の高力ボルトの場合は、φ24.5とする。M22の高力ボルトの場合は、φ26.5とする。
 - 4) 現場寸法計測の上、製作及び施工を行うこと。

実施設計図面

工事名	R5徳土 鳴門公園線(小鳴門橋) 鳴・撫養大築島 橋梁修繕工事(担い手確保型)
路線名等	鳴門公園線
工事箇所	鳴門市撫養町大築島(小鳴門橋)
図面名	68BL部材取替詳細図(その3)
縮尺	1:20
図面番号	23 / 99
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局 徳島庁舎